

習志野市高齢者等実態調査

65歳以上の市民の皆様へ ご協力をお願い

日ごろより、習志野市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、令和9年度から11年度までの『習志野市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画及び認知症施策推進計画』を策定するため、市民の皆様を対象としたアンケート調査を行います。

本調査は、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して過ごすことができる社会を築くための調査です。調査の結果は、高齢者への保険福祉や介護サービス充実のための貴重な資料とさせていただきます。

調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年12月

習志野市長

宮本泰介

【調査対象者】

65歳以上の市民の方の中から無作為に抽出した1,500名の方

【回答期限】

調査票記入後は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、
令和8年1月16日(金) までにご返送ください。



【ご記入にあたってのお願い】

- 原則として、あて名のご本人がお答えください。ご本人の状態により、お答えが難しいときは、ご家族の方などが、ご本人の代わりに回答されてもかまいません。
- 選択肢の番号を○で囲んでください。また、具体的な記述を書き入れていただく質問では、簡潔にご記入ください。
- 回答は「○はいくつでも」、「○は5つまで」等の表記がない場合は、選択肢の中から1つお選びください。

※この調査票は、令和7年11月14日現在の情報に基づきお送りしています。既に転出などにより習志野市にお住まいでない場合は、回答の必要はありません。

【実態調査についてのお問い合わせ先】

習志野市 健康福祉部 高齢者支援課 (Tel) 047-454-7533

高齢者等実態調査 調査票（65歳以上の方）

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記に同意したものと見させていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、習志野市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、習志野市内で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する習志野市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

このアンケートに答えていただくのはどなたですか。

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. あて名ご本人 | 2. あて名の方の配偶者(夫・妻) |
| 3. あて名の方のこども | 4. あて名の方の親族 |
| 5. 友人・知人 | 6. その他() |

問 A あなた(あて名ご本人)のご家族や生活状況について

(1) あなたの年齢をお答えください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 65～69 歳 | 2. 70～74 歳 | 3. 75～79 歳 | 4. 80～84 歳 |
| 5. 85～89 歳 | 6. 90～94 歳 | 7. 95～99 歳 | 8. 100 歳以上 |

(2) お住いの地区名を教えてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 谷津、谷津町、奏の杜 | 2. 秋津、茜浜、香澄、芝園、袖ヶ浦 |
| 3. 津田沼、鷺沼、鷺沼台、藤崎 | 4. 花咲、屋敷、泉町、大久保、本大久保 |
| 5. 実籾、実籾本郷、新栄、東習志野 | |

(3) あなたの性別をお答えください。

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
| 3. どちらとも言えない・わからない | 4. 答えたくない |

(4) 家族構成をお答えください。		
1. 一人暮らし	→	(5) ハ
2. 夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	}	(4)ー1 ハ
3. 夫婦二人暮らし(配偶者 64 歳以下)		
4. 息子・娘との2世帯		
5. その他(施設入所なども含む)	→	(5) ハ
➡ (ご家族と同居されている方) (4)ー1 日中、一人になることがありますか。		
1. よくある	2. たまにある	3. ない
(5) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。		
1. 介護・介助は必要ない	→	(6) ハ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	→	(5)ー1 ハ
3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けず に家族などの介護を受けている場合も含む)	→	(5)ー1・(5)ー2 ハ
➡ (「2.」もしくは「3.」を選択された方) (5)ー1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(○はいくつでも)		
1. のうそっちゅう のうしゅつけつ のうこうそく 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	2. しんぞうびょう 心臓病	
3. がん(悪性新生物)	4. はいきしゅ はいえん 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	
5. かんせつ(リウマチ等)	6. にんちしょう 認知症(アルツハイマー病等)	
7. パーキンソン病	8. とうにようびょう 糖尿病	
9. じんしつかん とうせき 腎疾患(透析)	10. しかく ちようかく 視覚・聴覚障がい	
11. こっせつ てんとう 骨折・転倒	12. せきついそんしょう 脊椎損傷	
13. すいじゃく 高齢による衰弱	14. その他()	
15. 不明		
➡ (5)ー2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(○はいくつでも)		
1. 配偶者(夫・妻)	2. 息子	
3. 娘	4. 子の配偶者	
5. 孫	6. 兄弟・姉妹	
7. 介護サービスのヘルパー	8. その他()	
(6) 現在の暮らしの状況を経済的に見てどう感じていますか。		
1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

(7) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。	
1. 持家(一戸建て)	2. 持家(集合住宅)
3. 公営賃貸住宅 (市・県営、都市機構、公社等)	4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
5. 民間賃貸住宅(集合住宅)	6. 借家(賃貸借契約を結んでいない住宅)
7. その他()	

問 B からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(3) 15 分位続けて歩いていますか。(買い物、散歩など、目的は問いません)	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(4) 過去 1 年間に転んだ経験がありますか。	
1. 何度もある	2. 1 度ある 3. ない
(5) 転倒に対する不安は大きいですか。	
1. とても不安である	2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない
(6) 週に 1 回以上は外出していますか。(手段・目的は問いません)	
1. ほとんど外出しない	2. 週 1 回 3. 週 2～4 回 4. 週 5 回以上
(7) 昨年(令和6年)と比べて外出の回数が減っていますか。	
1. とても減っている	2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない
(8) 外出を控えていますか。	
1. はい	2. いいえ
(8)→1 ハ	(9) ハ
→ (「1. はい」を選択された方)	
(8)→1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(○はいくつでも)	
1. 病気	2. 障がい(脳卒中の後遺症など)
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配(失禁など)
5. 耳の障がい(聞こえの問題など)	6. 目の障がい
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない	10. その他()

(9) 買い物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。

	①ほぼ毎日	②週4～5日	③週2～3日	④週1日	⑤週1日未満
買い物	1	2	3	4	5
散歩	1	2	3	4	5

(10) 外出する際の移動手段は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車 | 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 病院や施設のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす(カート) | 11. 歩行器・シルバーカー | 12. タクシー |
| 13. その他() | | |

問 C 食べることについて

(1) 身長・体重を教えてください。

身長()cm 体重()kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。 1. はい 2. いいえ

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。 1. はい 2. いいえ

(4) 口の渇きが気になりますか。 1. はい 2. いいえ

(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。 1. はい 2. いいえ

(6) 定期的に歯科受診(※健診を含む)をしていますか。 1. はい 2. いいえ

(7) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

(※成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)

- | | | |
|------------------------|-----------|-------|
| 1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 | → (7)ー1 ハ | |
| 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし | → | (8) ハ |
| 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 | → (7)ー1 ハ | |
| 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし | → | (8) ハ |

➡ (「1.」もしくは「3.」を選択された方)

(7)ー1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。 1. はい 2. いいえ

(8) 噛み合わせは良いですか。 1. はい 2. いいえ

(9) 6か月で2～3kgの体重減少がありましたか。 1. はい 2. いいえ

(10) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

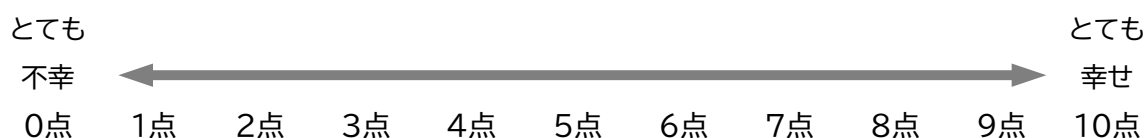
問 D 健康について

(1) あなたの健康状態はいかがですか。

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. とても良い | 2. まあ良い | 3. あまり良くない | 4. 良くない |
|----------|---------|------------|---------|

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。

「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、あてはまる点数を「○」で囲んでください。



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) 現在、病院・医院(診療所・クリニック)に通院していますか。また、その頻度はどれくらいですか。

- 1. 週1回以上
- 2. 月2～3回
- 3. 月1回程度
- 4. 2か月に1回程度
- 5. 3か月に1回程度
- 6. 通院していない

(5)ー1 ハ

(6) ハ

➡ (「1.」～「5.」を選択された方)

(5)ー1 通院に介助が必要ですか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(6) お酒は飲みますか。

- | | | | |
|-----------|---------|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日飲む | 2. 時々飲む | 3. ほとんど飲まない | 4. もともと飲まない |
|-----------|---------|-------------|-------------|

(7) タバコは吸っていますか。	
1. ほぼ毎日 吸っている	2. 時々 吸っている
3. 吸っていたがやめ た	4. もともと吸っていな い
(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいいくつでも)	
1. ない	2. 高血圧
3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	4. 心臓病
5. 糖尿病	6. 高脂血症(脂質異常)
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気	10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
11. 外傷(転倒・骨折等)	12. がん(悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気	14. うつ病
15. 認知症(アルツハイマー病等)	16. パーキンソン病
17. 目の病気	18. 耳の病気
19. 歯の病気	20. その他()
(9) あなたは、1年以内に健康診査(特定健康診査・後期高齢者健康診査・人間ドック・職場の健診等)を受けましたか。	
1. はい → (9)―1へ	2. いいえ → (9)―2へ
→ 「1. はい」を選択された方 (9)―1 どちらで健康診査を受けましたか。	
1. 市が行う健康診査等	2. 職場または健康保険組合が行う健康診査
3. 人間ドック	4. その他()
→ 「2. いいえ」を選択された方 (9)―2 健康診査を受けなかった理由は何ですか。	
1. 知らなかったから	
2. 時間が取れなかったから	
3. 定期的に通院しているから	
4. 健康状態に自信があり、必要性を感じないから	
5. 必要な時はいつでも医療機関を受診できるから	
6. 面倒だから	
7. その他()	

(10) あなたは、1年以内にがん検診を受けましたか。	
1. はい → (10)ー1へ	2. いいえ → (11)へ
➡ 「1. はい」を選択された方 (10)ー1 どちらでがん検診を受けましたか。	
1. 市が行うがん検診	2. 職場または健康保険組合が行うがん検診
3. 人間ドック	4. その他()
(11) 医療や介護についての知識や情報を、何から得ていますか。(○はいくつでも)	
1. テレビ	
2. インターネット(パソコン・スマートフォンなど)	
3. 新聞・雑誌・本	
4. 医師・病院	
5. 市役所	
6. 保健所	
7. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)	
8. 家族・親族・知人・友人	
9. その他()	

問 E 毎日の生活について		
(1) 物忘れが多いと感じますか。	1. はい	2. いいえ
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	1. はい	2. いいえ
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。	1. はい	2. いいえ
(4) バスや電車を使って一人で外出していますか(自家用車でも可)。		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。		
1. できるし、している → (6)へ	2. できるけどしていない → (5)ー1へ	3. できない → (5)ー1へ
➡ 「2.」もしくは「3.」を選択された方 (5)ー1 食品・日用品の買い物をする人は主にどなたですか。(○は1つ)		
1. 同居の家族	2. 別居の家族	3. ヘルパー
4. 配達を依頼	5. その他	

(6) 自分で食事の用意をしていますか。		
1. できるし、している → (7)へ	2. できるけどしていない → (6)-1へ	3. できない → (6)-1へ
→ (「2.」もしくは「3.」を選択された方) (6)-1 食事の用意をする人は主にどなたですか。(○は1つ)		
1. 同居の家族	2. 別居の家族	3. ヘルパー
4. 配達を依頼	5. その他	
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。	1. はい	2. いいえ
(10) 新聞を読んでいますか。	1. はい	2. いいえ
(11) 本や雑誌を読んでいますか。	1. はい	2. いいえ
(12) 健康についての記事・番組に関心がありますか。	1. はい	2. いいえ
(13) 友人の家を訪ねていますか。	1. はい	2. いいえ
(14) 家族や友人の相談にのっていますか。	1. はい	2. いいえ
(15) 病人を見舞うことができますか。	1. はい	2. いいえ
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。	1. はい	2. いいえ
(17) あなたにとっての楽しみや生きがいはどのようなことですか。(○はいくつでも)		
1. 趣味・習い事	2. 旅行	3. 健康づくり・スポーツ
4. 資格取得・生涯学習	5. 読書	6. テレビ・ラジオ
7. インターネット	8. 家族の団らん	9. 友人との交流
10. 仕事	11. ボランティア活動・地域活動	12. 賭け事・ギャンブル
13. 思いつかない	14. その他()	

問 F 地域での活動・ボランティアについて

- (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか(個人の活動も含みます)。①～⑩について、あてはまる欄に○をつけてください。

会・グループ等	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
①ボランティア	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係	1	2	3	4	5	6
③趣味関係	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤てんとうむし体操(転倒予防体操)	1	2	3	4	5	6
⑥地域サロン (地域テラス)	1	2	3	4	5	6
⑦高齢者のつどい	1	2	3	4	5	6
⑧老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑨町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑩収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

1～5のいずれかを選んだら
(1)ー1へ

- ➡ (「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」のいずれかを選択された方)
(1)ー1 活動場所までの交通手段をお教えてください。(○はいくつでも)

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自動車
4. バス・電車 5. その他()

- (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

- (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(4) 今後、ボランティア活動の輪を広げていくために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)		
1. ボランティア活動に関する相談や拠点となる場所を提供する 2. ボランティア研修を開催する 3. ボランティアとボランティアを必要とする人を結びつける仕組みを拡充する 4. ボランティアについての普及啓発(積極的な呼びかけ)を行う 5. 自分自身の資格・趣味をいかして活動する仕組みをつくる 6. ボランティアに経済的負担がかからないように交通費などの実費を援助する 7. その他() 8. わからない		
(5) あなたは自宅での生活を続けるために、どのようなサービスが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに〇)		
1. 見守り・声かけ	2. 移動販売	3. 買い物
4. 宅配・弁当配達	5. 調理	6. 洗濯
7. 日常的な掃除	8. 換気扇や窓ふきなどの大掛かりな掃除	9. ゴミ出し
10. 電球交換	11. 庭の手入れ	12. 薬の受け取り
13. 外出の付き添い	14. 移送サービス	15. 公的機関などの必要な手続き
16. 定期的な通いの場	17. スマホ・パソコン指導	18. 健康づくり(フレイル予防・生活習慣病予防)
19. 生きがいづくり	20. 介護保険施設や介護事業所でのボランティア	
21. その他()		22. 特になし
(6) あなたがボランティア(無償もしくは有償)として活動するとしたら、協力できる内容がありますか。(あてはまるものすべてに〇)		
1. 見守り・声かけ	2. 移動販売	3. 買い物
4. 宅配・弁当配達	5. 調理	6. 洗濯
7. 日常的な掃除	8. 換気扇や窓ふきなどの大掛かりな掃除	9. ゴミ出し
10. 電球交換	11. 庭の手入れ	12. 薬の受け取り
13. 外出の付き添い	14. 移送サービス	15. 公的機関などの必要な手続き
16. 定期的な通いの場	17. スマホ・パソコン指導	18. 健康づくり(フレイル予防・生活習慣病予防)
19. 生きがいづくり	20. 介護保険施設や介護事業所でのボランティア	
21. その他()		22. 特になし

問 G 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか。(いくつでも)

- 1. 職に就いたことがない → 問 H へ
 - 2. 引退した → (1)ー1 へ
 - 3. 常勤
 - 4. 非常勤
 - 5. 自営業
 - 6. 求職中
 - 7. その他
3. 常勤, 4. 非常勤, 5. 自営業, 6. 求職中, 7. その他 → 問 H へ

➡ (「2. 引退した」を選択された方)

(1)ー1 あなたはいつ引退しましたか。

1. 昭和()年 2. 平成()年 3. 令和()年

問 H 「たすけあい」について

(1) あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

以下に挙げる人について、あてはまる欄に○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)
「その他」の場合は具体的にご記入ください。

	1 配偶者	2 同居のごとも	3 別居のごとも	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣(同じ地域の人)	6 友人	7 その他	8 そのような人はいない
① 心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人	1	2	3	4	5	6	7 ()	8
② 反対に、心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人	1	2	3	4	5	6	7 ()	8
③ 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1	2	3	4	5	6	7 ()	8
④ 反対に、看病や世話をしてくれる人	1	2	3	4	5	6	7 ()	8

(2) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(○はいくつでも)

1. 自治会・町内会・老人クラブ
2. 社会福祉協議会・民生委員
3. 高齢者相談員
4. ケアマネジャー
5. 医師・歯科医師・薬剤師・看護師
6. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)・市役所
7. その他()
8. そのような人はいない

(3) 友人関係についておうかがいします。		
①友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	
②この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。※同じ人には何度会っても1人と数えることとします。		
1. 0人(いない)	2. 1～2人	3. 3～5人 4. 6～9人 5. 10人以上
③よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(○はいくつでも)		
1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	
3. 学生時代の友人	4. 仕事での同僚・元同僚	
5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人	
7. その他	8. いない	

問Ⅰ 日常生活で困っていることや将来の不安について

- (1) 現在困っていることと、将来についての不安はありますか。
 あてはまる欄に○を付けてください。(それぞれ○は3つまで)

	1. 現在困っていること	2. 将来についての不安
①自分や家族の健康や病気のこと	1	2
②自分や家族の身体が不自由になり介護が必要なこと	1	2
③生活のための収入のこと	1	2
④財産管理や相続のこと	1	2
⑤だまされたり犯罪に巻き込まれたりすること	1	2
⑥大地震などの災害が起こること	1	2
⑦人(近隣、親族、友人)とのつきあいのこと	1	2
⑧家族との人間関係のこと	1	2
⑨頼れる人がいなくなって一人きりになること	1	2
⑩社会の仕組み(法律、社会保障、金融制度)が大きく変わってしまうこと	1	2
⑪もの忘れなどにより自分に自信が持てなくなること	1	2
⑫自分が死亡した後の手続き(葬儀、遺品の整理等)のこと	1	2
⑬その他()	1	2
⑭特にない	1	2

問J 将来への備えについて

- (1) 人生会議またはアドバンス・ケア・プランニング(ACP)※という言葉を知っていますか。

※アドバンス・ケア・プランニング(ACP)

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のこと

1. 知っている → (1)ー1・(1)ー2へ 2. 知らない → (2)へ

➡ (「1. 知っている」を選択された方)

(1)ー1 ACPという言葉はどこで知りましたか。

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1. テレビ・新聞・インターネット | 2. 雑誌・本 |
| 3. 医師・病院 | 4. 市役所 |
| 5. 保健所 | 6. 高齢者相談センター(地域包括支援センター) |
| 7. 家族・親族・友人・知人 | 8. その他() |

(1)ー2 実際に家族や信頼する人たちと自分の考えを話し合ったり、共有していますか。

1. 共有している 2. 共有していない

- (2) 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療・療養を受けるためには、家族等や医療・ケアチームとあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うことが重要といわれています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。

1. 賛成である 2. 反対である 3. わからない

- (3) 終活についておうかがいします。

あなたは、終活に向けて何か準備していますか。

1. 既に準備している
2. まだ始めていないが、今後、準備を進めたい
3. 関心がある
4. 終活を知らない(または関心がない)
1. 既に準備している
2. まだ始めていないが、今後、準備を進めたい } (3)ー1へ
4. 終活を知らない(または関心がない) → (4)へ

➡ (「1.」～「3.」を選択された方)

(3)ー1 終活のために準備している(または準備を進めたい)ことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. エンディングノートの作成 | 2. 相続の手続き・遺言書作成 |
| 3. 家財等の整理・処分 | 4. 葬儀・納骨の準備 |
| 5. お墓の準備(墓じまいを含む) | 6. 終末期医療や介護 |
| 7. その他() | |

(4) あなたの身に緊急事態が起きた時(事故等による介護を要する状態、認知症など)のことに ついておうかがいします。		
① 治療の方針の決定や介護サービスの利用に必要な手続き、金銭管理をしてくれる身内 の方はいますか。いる場合は、主にどなたですか。(○は1つ)		
1. 配偶者	2. 同居のこども	3. 別居のこども
4. 親	5. 兄弟姉妹	6. おい 甥 または めい 姪
7. その他()	8. いない	
② 親族以外が身元保証等を行ってくれる制度は必要であると思いますか。		
1. 必要性を感じる	2. 必要性を感じない	3. わからない
(5) あなたは「成年後見制度」※について、どの程度ご存知ですか。(○は1つ)		
<u>※成年後見制度</u> 認知症や障がいなどにより、判断能力が十分でない方が不利益を被らないように家庭裁判所へ申し立てをし て、その方の権利を守る援助者を選び、法的に支援する制度です。		
1. 制度の手続きをしたことがある、または検討している 2. 制度の概要を理解している 3. 名称のみ知っている 4. 全く知らない		

問 K 認知症について

(1) 令和6年1月に認知症基本法が策定され、その中の考え方として「新しい認知症観」の普及 を推進しています。「新しい認知症観」※を知っていますか。		
<u>※新しい認知症観</u> 認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできること、 やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などつながりを持ち、希望を持って自分らしく暮らし続けるこ とができるという考え方。		
1. 知っている		2. 知らない
(2) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人が いますか。	1. はい	2. いいえ

(3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。	
1. はい	2. いいえ
→ (3)-1 へ	→ (4) へ
➡ 「1. はい」を選択された方 (3)-1 どこに相談すると思いますか、または相談しましたか。(○はいくつでも) 1. かかりつけ医 2. 脳神経外科内科・精神科・メンタルクリニック 3. 民生委員・高齢者相談員 4. 市役所窓口 5. 高齢者相談センター(地域包括支援センター) 6. ならしのオレンジテラス(認知症カフェ) 7. 認知症の人と家族の会 8. 家族・親族 9. 友人・知人 10. その他()	
(4) 自分自身が認知症になったときにどうしたらいいのか、不安に感じることは何ですか。(○はいくつでも) 1. 介護のこと 2. 経済的なこと 3. 症状のこと 4. 地域との関係 5. 不安に感じたことはない 6. その他()	
(5) 自分や家族が認知症になった場合、周囲に認知症であることを伝えたいと思いますか。 1. 伝えたい(伝えている) 2. 伝えたくない 3. わからない	
(6) 認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けたいと思いますか。	
1. はい	2. いいえ
→ (6)-1 へ	→ (7) へ
➡ 「1. はい」を選択された方 (6)-1 認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる地域を作っていくために必要であると思うことは何ですか。(○はいくつでも) 1. 認知症についての正しい知識や正しい理解 2. 認知症の人や家族が地域のつながりのなかで安心して暮らし続けるために、手助けとなる環境が整備されている(バリアフリー化) 3. 見守りや声かけなどの地域における支え合い 4. 認知症の人が社会の中での役割や生きがいを持って活動できる機会や場所 5. 適切な医療や福祉サービス 6. 不安や困りごとを気軽に相談できる体制 7. その他()	

(7) 市が取り組んでいる認知症施策等で知っているものはありますか。

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 認知症サポーター養成講座 | 2. 認知症高齢者介護相談 |
| 3. 認知症あんしんガイド | 4. 認知症月間 |
| 5. 認知症シンポジウム | 6. ならしのオレンジテラス(認知症カフェ) |
| 7. 認知症サポート事業所 | 8. 認知症地域支援推進員 |
| 9. 認知症初期集中支援チーム | 10. 認知症のひとと家族の会 |

問 L 介護保険制度・高齢者施策について

(1) 介護保険制度は、40 歳以上の方から保険料を徴収して介護が必要な方にサービスを提供する費用にあてていますが、保険料と介護サービスのあり方について、あなたのご意見に近いものはどれですか。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 保険料が多少高くても、使えるサービスが充実していれば良い |
| 2. 使えるサービスが多少抑えられても、保険料が安ければ良い |
| 3. どちらとも言えない |

(2) 65 歳以上の方の保険料に関して「低所得者に配慮するために、高所得者の負担を多少増やすのもやむを得ない」ということについて、あなたはどのようにお考えですか。

- | | | |
|---------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. どちらとも言えない |
|---------|-----------|--------------|

(3) 今後、もしあなたご自身が介護が必要となった場合、どのようにしたいとお考えですか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. 家族などを中心にできる限り自宅で介護を受けたい |
| 2. 介護保険制度のサービスや保健福祉サービスを活用しながらできる限り自宅で介護を受けたい |
| 3. 高齢者向けの住宅に移り、介護を受けたい |
| 4. 軽費老人ホーム(ケアハウス)のような低所得者に配慮した住宅に移り、介護を受けたい |
| 5. 介護保健制度のサービス対象となる特別養護老人ホーム、老人保健施設などに入所したい |
| 6. 介護は受けたいが、利用者等の負担を考え、介護保険制度のサービスの利用は控える |
| 7. その他() |
| 8. わからない |

(4) 介護予防のために参加したい活動はありますか。(〇はいくつでも) 1. 体操の方法を教えてくれる活動 2. 栄養や食事について教えてくれる活動 3. 病気に関する情報や知識を教えてくれる活動 4. 一緒に健康維持に取り組む仲間づくりを進める活動 5. 認知症予防につながる活動 6. 歯や口の健康を維持する方法を教えてくれる活動 7. その他() 8. 特になし
(5) 高齢者外出支援事業についてうかがいます。 市では、高齢者が自宅にひきこもらず気軽に外出し、健康で自分らしい生活を送っていただくこと、また、経済的負担の軽減を目的として在宅で生活する 75 歳以上の非課税世帯に対して、高齢者外出支援事業として、1 枚 500 円のタクシー券を月 3 枚(年間最大 36 枚)、交付していますが、ご存じですか。 1. 知っていた → (5)-1 へ 2. 知らなかった → (6) へ
➡ (「1. 知っていた」を選択された方) (5)-1 本事業を何で知りましたか。 1. 市役所(広報習志野・ホームページ・市からのお知らせ) 2. 親族・友人・知人からの情報 3. 高齢者相談センター(地域包括支援センター) 4. その他()
(6) より良い高齢者の外出支援策とするには、今後どのような事業の見直しを行うのが良いと思いますか。 1. 現状のタクシー券のまま継続してほしい 2. タクシー券に代わるものとして、タクシー利用に加えて電車・バス・コミュニティバスなど公共交通全般にも利用できる助成にしてほしい 3. その他()

(7) 近年、高齢者ドライバーが当事者となる痛ましい事故が多発し、運転免許証の自主返納に大きな関心が集まっています。本市の公共交通は比較的充実していることから、現時点でタクシー券等の支給は行っていないですが、今後、運転免許証を自主返納した方に対する税金を使った支援は必要であると思いますか。		
1. 必要である → (7)-1へ	2. 必要ない → (8)へ	3. わからない → (8)へ
→ (「1. 必要である」を選択された方)) (7)-1 どのような支援が必要であると思いますか。 1. タクシー券の支給 2. バス券の支給、定期券購入費の助成 3. 免許返納にかかる証明書などの発行手数料の助成 4. その他()		
(8) 高齢者相談センターで、センター内での生活支援や介護予防についての相談ができることをご存じですか。もしくは利用していますか。 1. 利用している 2. 知っているが、利用していない 3. 知らない		
(9) あなたは、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を続けていくために、主としてどのような施策が必要であると考えますか。(○は5つまで) 1. 24時間いつでも在宅で受けられる介護・看護サービスの充実 2. 自宅など本人が望む場所で看取りができる在宅医療の充実 3. 多様な介護サービスを一体的に受けられる複合型サービスの充実 4. 日常生活を支援するサービスの付いた高齢者用住宅の充実 5. 配食サービスなどの生活支援 6. 緊急通報装置など安否確認システムの設置支援や見守り体制の構築 7. 外出時の移動支援 8. 持ち家のバリアフリー化の推進等の安心・安全な住まいづくりの支援 9. 高齢者の働く場の充実 10. 高齢者が交流するための場の充実 11. 趣味や社会活動などの生きがい対策の充実 12. 高齢者に役立つ情報提供の充実 13. 困ったときに気軽に相談できる窓口の充実 14. 介護予防や要介護状態等の軽減、悪化の防止のための健康づくりの事業・保健事業の充実 15. その他() 16. 特になし		

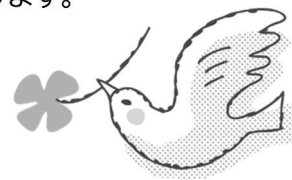
最後に、市の高齢者保健福祉施策についてご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートはこれで最後です。

たくさんの質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。

質問にお答えいただいた皆様のためにも、充実した計画を策定してまいります。

誠に恐縮ですが、この調査票は 1月16日(金)までに
返信用封筒にて返送していただきますよう、お願いいたします。



習志野市高齢者等実態調査

要支援認定を受けている方、事業対象者の方へ ご協力をお願い

日ごろより、習志野市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、令和9年度から11年度までの『習志野市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画
及び認知症施策推進計画』を策定するため、市民の皆様を対象としたアンケート調査を行います。

本調査は、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して過ごすことができる社会を築くための調査で
す。調査の結果は、高齢者への保険福祉や介護サービス充実のための貴重な資料とさせていただきます。

調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご
協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年12月

習志野市長

宮本泰介

【調査対象者】

要支援認定を受けている方又は事業対象者の方の中から無作為に抽出した1,500名の方

【回答期限】

調査票記入後は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、
令和8年1月16日(金)までにご返送ください。



【ご記入にあたってのお願い】

- 原則として、あて名のご本人がお答えください。ご本人の状態により、お答えが難しいときは、ご家族の方などが、ご本人の代わりに回答されてもかまいません。一部、介護者の方に回答していただく質問もございます。
- 選択肢の番号を○で囲んでください。また、具体的な記述を書き入れていただく質問では、簡潔にご記入ください。
- 回答は「○はいくつでも」、「○は5つまで」等の表記がない場合は、選択肢の中から1つお選びください。

※この調査票は、令和7年11月14日現在の情報に基づきお送りしています。既に転出などにより
習志野市にお住まいでない場合は、回答の必要はありません。

【実態調査についてのお問い合わせ先】

習志野市 健康福祉部 高齢者支援課 (TEL) 047-454-7533

高齢者等実態調査 調査票（要支援認定者、事業対象者の方）

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記に同意したものと見させていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市町村による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、市町村内で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

このアンケートに答えていただくのはどなたですか。

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. あて名のご本人 | 2. あて名の方の配偶者(夫・妻) |
| 3. あて名の方のこども | 4. あて名の方の親族 |
| 5. 友人・知人 | 6. ケアマネジャー |
| 7. 施設の職員 | 7. ホームヘルパー |
| 8. その他() | |

問 A あなた(あて名ご本人)のご家族や生活状況について

(1) あなたの年齢をお答えください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 65～69 歳 | 2. 70～74 歳 | 3. 75～79 歳 | 4. 80～84 歳 |
| 5. 85～89 歳 | 6. 90～94 歳 | 7. 95～99 歳 | 8. 100 歳以上 |

(2) お住いの地区名を教えてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 谷津、谷津町、奏の杜 | 2. 秋津、茜浜、香澄、芝園、袖ヶ浦 |
| 3. 津田沼、鷺沼、鷺沼台、藤崎 | 4. 花咲、屋敷、泉町、大久保、本大久保 |
| 5. 実籾、実籾本郷、新栄、東習志野 | |

(3) あなたの性別をお答えください。

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
| 3. どちらとも言えない・わからない | 4. 答えたくない |

(4) 家族構成をお答えください。		
1. 一人暮らし	→	(5) ハ
2. 夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	}	(4)ー1 ハ
3. 夫婦二人暮らし(配偶者 64 歳以下)		
4. 息子・娘との2世帯		
5. その他(施設入所なども含む)	→	(5) ハ
➡ (ご家族と同居されている方) (4)ー1 日中、一人になることがありますか。		
1. よくある	2. たまにある	3. ない
(5) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。		
1. 介護・介助は必要ない	→	(6) ハ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	→	(5)ー1 ハ
3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	→	(5)ー1・(5)ー2 ハ
➡ (「2.」もしくは「3.」を選択された方) (5)ー1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(○はいくつでも)		
1. のうそっちゅう のうしゅつけつ のうこうそく 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	2. しんぞうびょう 心臓病	
3. がん がん(悪性新生物)	4. はいきしゅ はいえん 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	
5. かんせつ 関節の病気(リウマチ等)	6. にんちしょう 認知症(アルツハイマー病等)	
7. パーキンソン病	8. とうようびょう 糖尿病	
9. じんしっかん どうせき 腎疾患(透析)	10. しかく ちょうかく 視覚・聴覚障がい	
11. こっせつ てんとう 骨折・転倒	12. せきついそんしょう 脊椎損傷	
13. すいじゃく 高齢による衰弱	14. その他()	
15. 不明		
➡ (5)ー2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(○はいくつでも)		
1. 配偶者(夫・妻)	2. 息子	
3. 娘	4. 子の配偶者	
5. 孫	6. 兄弟・姉妹	
7. 介護サービスのヘルパー	8. その他()	
(6) あなたの認定区分は次のどれにあたりますか。		
1. 要支援1	2. 要支援2	3. 事業対象者
(7) 現在の暮らしの状況を経済的に見てどう感じていますか。		
1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

(8) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。	
1. 持家(一戸建て)	2. 持家(集合住宅)
3. 公営賃貸住宅 (市・県営、都市機構、公社等)	4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
5. 民間賃貸住宅(集合住宅)	6. 借家(賃貸借契約を結んでいない住宅)
7. その他()	

問 B からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(3) 15分位続けて歩いていますか。(買い物、散歩など、目的は問いません)	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。	
1. 何度もある	2. 1度ある 3. ない
(5) 転倒に対する不安は大きいですか。	
1. とても不安である	2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない
(6) 週に1回以上は外出していますか。(手段・目的は問いません)	
1. ほとんど外出しない	2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上
(7) 昨年(令和6年)と比べて外出の回数が減っていますか。	
1. とても減っている	2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない
(8) 外出を控えていますか。	
1. はい	2. いいえ
(8)-1 へ (9) へ	
➡ (「1. はい」を選択された方) (8)-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(○はいくつでも)	
1. 病気	2. 障がい(脳卒中の後遺症など)
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配(失禁など)
5. 耳の障がい(聞こえの問題など)	6. 目の障がい
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない	10. その他()

(9) 買い物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。

	①ほぼ毎日	②週4～5日	③週2～3日	④週1日	⑤週1日未満
買い物	1	2	3	4	5
散歩	1	2	3	4	5

(10) 外出する際の移動手段は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車 | 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 病院や施設のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす(カート) | 11. 歩行器・シルバーカー | 12. タクシー |
| 13. その他() | | |

問 C 食べることについて

(1) 身長・体重を教えてください。

身長()cm 体重()kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。 1. はい 2. いいえ

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。 1. はい 2. いいえ

(4) 口の渇きが気になりますか。 1. はい 2. いいえ

(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。 1. はい 2. いいえ

(6) 定期的に歯科受診(※健診を含む)をしていますか。 1. はい 2. いいえ

(7) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

(※成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。)

- | | | |
|--------------------------|-----------|-------|
| 1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用 | → (7)ー1 △ | |
| 2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし | → | (8) △ |
| 3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用 | → (7)ー1 △ | |
| 4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし | → | (8) △ |

→ (「1.」もしくは「3.」を選択された方)

(7)ー1 毎日、入れ歯の手入れをしていますか。 1. はい 2. いいえ

(8) 噛み合わせは良いですか。 1. はい 2. いいえ

(9) 6 か月で 2～3 kgの体重減少がありましたか。 1. はい 2. いいえ

(10) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

問 D 健康について

(1) あなたの健康状態はいかがですか。	
1. とても良い	2. まあ良い 3. あまり良くない 4. 良くない
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。 「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、あてはまる点数を「○」で囲んでください。	
とても 不幸 0点 ←—————→ 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 とても 幸せ 10点	
(3) この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい 2. いいえ
(4) この 1 か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい 2. いいえ
(5) 現在、病院・医院(診療所・クリニック)に通院していますか。また、その頻度はどれくらいですか	
1. 週1回以上 2. 月2～3回 3. 月1回程度 4. 2か月に1回程度 5. 3か月に1回程度 6. 通院していない } (5)ー1 へ → (6) へ	
➡ (「1.」～「5.」を選択された方) (5)ー1 通院に介助が必要ですか。	
1. はい	2. いいえ
(6) お酒は飲みますか。	
1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない	

(7) タバコは吸っていますか。			
1. ほぼ毎日 吸っている	2. 時々 吸っている	3. 吸っていたがやめ た	4. もともと吸っていな い
(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)			
1. ない	2. 高血圧		
3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) のうそっちゅう のうしゅつけつ のうこうそく	4. 心臓病 しんぞうびょう		
5. 糖尿病 とうにょうびょう	6. 高脂血症(脂質異常) こうしけっしょう ししついじょう		
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) はいえん きかんしえん	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 いちょう かんぞう たん		
9. 腎臓・前立腺の病気 じんぞう ぜんりつせん	10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) きんこつかく こつそ しょう		
11. 外傷(転倒・骨折等) がいしょう てんとう こっせつ	12. がん(悪性新生物)		
13. 血液・免疫の病気 めんえき	14. うつ病		
15. 認知症(アルツハイマー病等) にんちしょう	16. パーキンソン病		
17. 目の病気	18. 耳の病気		
19. 歯の病気	20. その他()		

問 E 毎日の生活について	
(1) 物忘れが多いと感じますか。	1. はい 2. いいえ
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	1. はい 2. いいえ
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。	1. はい 2. いいえ
(4) バスや電車を使って一人で外出していますか(自家用車でも可)。	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。	
1. できるし、している → (6)へ	2. できるけどしていない → (5)ー1へ 3. できない → (5)ー1へ
→ (「2.」と「3.」を選択された方) (5)ー1 食品・日用品の買い物をする人は主にどなたですか。(○は1つ)	
1. 同居の家族	2. 別居の家族 3. ヘルパー
4. 配達を依頼	5. その他

(6) 自分で食事の用意をしていますか。		
1. できるし、している → (7) へ	2. できるけどしていない → (6)–1 へ	3. できない → (6)–1 へ
→ (「2.」と「3.」を選択された方) (6)–1 食事の用意をする人は主にどなたですか。(○は1つ)		
1. 同居の家族	2. 別居の家族	3. ヘルパー
4. 配達を依頼	5. その他	
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。	1. はい	2. いいえ
(10) 新聞を読んでいますか。	1. はい	2. いいえ
(11) 本や雑誌を読んでいますか。	1. はい	2. いいえ
(12) 健康についての記事・番組に関心がありますか。	1. はい	2. いいえ
(13) 友人の家を訪ねていますか。	1. はい	2. いいえ
(14) 家族や友人の相談にのっていますか。	1. はい	2. いいえ
(15) 病人を見舞うことができますか。	1. はい	2. いいえ
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。	1. はい	2. いいえ
(17) あなたにとっての楽しみや生きがいは、どのようなことですか。(○はいくつでも)		
1. 趣味・習い事	2. 旅行	3. 健康づくり・スポーツ
4. 資格取得・生涯学習	5. 読書	6. テレビ・ラジオ
7. インターネット	8. 家族の団らん	9. 友人との交流
10. 仕事	11. ボランティア活動・地域活動	12. 賭け事・ギャンブル
13. 思いつかない	14. その他()	

問 F 地域での活動・ボランティアについて

- (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか(個人の活動も含みます)。①～⑩について、あてはまる欄に○をつけてください。

会・グループ等	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
①ボランティア	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係	1	2	3	4	5	6
③趣味関係	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤てんとうむし体操(転倒予防体操)	1	2	3	4	5	6
⑥地域サロン (地域テラス)	1	2	3	4	5	6
⑦高齢者のつどい	1	2	3	4	5	6
⑧老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑨町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑩収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

1～5のいずれかを選んだら
(1)ー1 へ

- ➡ (「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」のいずれかを選択された方)
(1)ー1 活動場所までの交通手段をお教えてください。(○はいくつでも)

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自動車
4. バス・電車 5. その他()

- (2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

- (3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。

1. ぜひ参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(4) 独身世帯や高齢者世帯が近年増えていますが、隣近所や地域で高齢者を支えることが必要だと思いますか。		
1. 必要である	2. 必要ない	3. わからない
(5) あなたは自宅での生活を続けるために、どのようなサービスが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)		
1. 見守り・声かけ	2. 移動販売	3. 買い物
4. 宅配・弁当配達	5. 調理	6. 洗濯
7. 日常的な掃除	8. 換気扇や窓ふきなどの大掛かりな掃除	9. ゴミ出し
10. 電球交換	11. 庭の手入れ	12. 薬の受け取り
13. 外出の付き添い	14. 移送サービス	15. 公的機関などの必要な手続き
16. 定期的な通いの場	17. スマホ・パソコン指導	18. 健康づくり(フレイル予防・生活習慣病予防)
19. 生きがいづくり	20. 介護保険施設や介護事業所でのボランティア	
21. その他()		22. 特になし
(6) あなたがボランティア(無償もしくは有償)として活動するとしたら、協力できる内容がありますか。(あてはまるものすべてに○)		
1. 見守り・声かけ	2. 移動販売	3. 買い物
4. 宅配・弁当配達	5. 調理	6. 洗濯
7. 日常的な掃除	8. 換気扇や窓ふきなどの大掛かりな掃除	9. ゴミ出し
10. 電球交換	11. 庭の手入れ	12. 薬の受け取り
13. 外出の付き添い	14. 移送サービス	15. 公的機関などの必要な手続き
16. 定期的な通いの場	17. スマホ・パソコン指導	18. 健康づくり(フレイル予防・生活習慣病予防)
19. 生きがいづくり	20. 介護保険施設や介護事業所でのボランティア(話し相手、レクリエーションの補助、職員の補助など)	
21. その他()		22. 特になし

問 G 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか。(いくつでも)

1. 職に就いたことがない → 問 H ハ
 2. 引退した → (1)ー1 ハ
 3. 常勤
 4. 非常勤
 5. 自営業
 6. 求職中
 7. その他
3. 常勤, 4. 非常勤, 5. 自営業, 6. 求職中, 7. その他 → 問 H ハ

→ (「2. 引退した」を選択された方)

(1)ー1 あなたはいつ引退しましたか。

1. 昭和()年 2. 平成()年 3. 令和()年

問 H 「たすけあい」について

(1) あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

以下に挙げる人について、あてはまる欄に○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)
「その他」の場合は具体的にご記入ください。

	1 配偶者	2 同居のこども	3 別居のこども	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣(同じ地域の人)	6 友人	7 その他	8 そのような人はいない
① 心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人	1	2	3	4	5	6	7 ()	8
② 反対に、心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人	1	2	3	4	5	6	7 ()	8
③ 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1	2	3	4	5	6	7 ()	8
④ 反対に、看病や世話をしてくれる人	1	2	3	4	5	6	7 ()	8

(2) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(○はいくつでも)		
1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会・民生委員 3. 高齢者相談員 4. ケアマネジャー 5. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師 6. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)・市役所 7. その他() 8. そのような人はいない		
(3) 友人関係についておうかがいします。		
①友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	
②この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。 ※同じ人には何度会っても1人と数えることとします。		
1. 0人(いない)	2. 1～2人	3. 3～5人
4. 6～9人	5. 10人以上	
③よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(○はいくつでも)		
1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	
3. 学生時代の友人	4. 仕事での同僚・元同僚	
5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人	
7. その他	8. いない	

問Ⅰ 日常生活で困っていることや将来の不安について

- (1) 現在困っていることと将来についての不安はありますか。
 あてはまる欄に○を付けてください。(それぞれ○は3つまで)

	1. 現在困っていること	2. 将来についての不安
①自分や家族の健康や病気のこと	1	2
②自分や家族の身体が不自由になり介護が必要なこと	1	2
③生活のための収入のこと	1	2
④財産管理や相続のこと	1	2
⑤だまされたり犯罪に巻き込まれたりすること	1	2
⑥大地震などの災害が起こること	1	2
⑦人(近隣、親族、友人)とのつきあいのこと	1	2
⑧家族との人間関係のこと	1	2
⑨頼れる人がいなくなって一人きりになること	1	2
⑩社会の仕組み(法律、社会保障、金融制度)が大きく変わってしまうこと	1	2
⑪もの忘れなどにより自分に自信が持てなくなること	1	2
⑫自分が死亡した後の手続き(葬儀、遺品の整理等)のこと	1	2
⑬その他()	1	2
⑭特にない	1	2

問 J 将来への備え等について

(1) 人生会議またはアドバンス・ケア・プランニング(ACP)※という言葉を知っていますか。

※アドバンス・ケア・プランニング(ACP)

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のこと

1. 知っている → (1)ー1・(1)ー2へ 2. 知らない → (2)へ

➡ (「1. 知っている」を選択された方)

(1)ー1 ACP という言葉をどこで知りましたか。

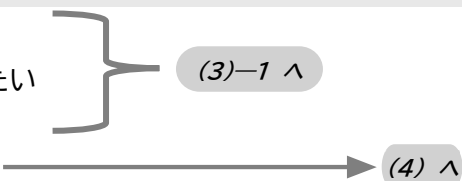
1. テレビ・新聞・インターネット
2. 雑誌・本
3. 医師・病院
4. 市役所
5. 保健所
6. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)
7. 家族・親族・友人・知人
8. その他()

➡ (1)ー2 実際に家族や信頼する人たちと自分の考えを話し合ったり、共有していますか。

1. 共有している
2. 共有していない

(2) 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療・療養を受けるためには、家族等や医療・ケアチームとあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うことが重要といわれています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。

1. 賛成である
2. 反対である
3. わからない

(3) 終活についておうかがいします。 あなたは、終活に向けて何か準備していますか。		
1. 既に準備している 2. まだ始めていないが、今後、準備を進めたい 3. 関心がある 4. 終活を知らない(または関心がない)		(3)-1 ハ (4) ハ
➡ (「1.」～「3.」を選択された方) (3)―1 終活のために準備している(または準備を進めたい)ことはありますか。(あてはまるものすべてに○)		
1. エンディングノートの作成 2. 相続の手続き・遺言書作成 3. 家財等の整理・処分 4. 葬儀・納骨の準備 5. お墓の準備(墓じまいを含む) 6. 終末期医療や介護 7. その他()		
(4) あなたの身に緊急事態が起きた時(事故等による介護を要する状態、認知症など)のことについておうかがいします。		
① 治療の方針の決定や介護サービスの利用に必要な手続き、金銭管理をしてくれる身内の方はいますか。いる場合は、主にどなたですか。(○は1つ)		
1. 配偶者 4. 親 7. その他()	2. 同居のこども 5. 兄弟姉妹	3. 別居のこども 6. 甥または姪 8. いない
② 親族以外が身元保証等を行ってくれる制度は必要であると思いますか。		
1. 必要性を感じる	2. 必要性を感じない	3. わからない
(5) あなたは「成年後見制度」※について、どの程度ご存知ですか。(○は1つ)		
※「<u>成年後見制度</u>」 認知症や障がいなどにより、判断能力が十分でない方が不利益を被らないように家庭裁判所へ申し立てをして、その方の権利を守る援助者を選び、法律的に支援する制度。		
1. 制度の手続きをしたことがある、または検討している 2. 制度の概要を理解している 3. 名称のみ知っている 4. 全く知らない		

(6) 医療や介護についての知識や情報を、何から得ていますか。(〇はいくつでも)

1. テレビ
2. インターネット(パソコン・スマートフォンなど)
3. 新聞・雑誌・本
4. 医師・病院
5. 市役所
6. 保健所
7. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)
8. 家族・親族・知人・友人

問 K 認知症について

- (1) 令和6年1月に認知症基本法が策定され、その中の考え方として「新しい認知症観」※の普及を推進しています。「新しい認知症観」を知っていますか。

※新しい認知症観

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などとつながりを持ち、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方。

1. 知っている
2. 知らない

- (2) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。

1. はい
2. いいえ

- (3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

1. はい → (3)-1へ
2. いいえ → (4)へ

➡ (「2.はい」を選択された方)

- (3)-1 どこに相談すると思いますか、または相談しましたか。(〇はいくつでも)

1. かかりつけ医
2. 脳神経外科内科・精神科・メンタルクリニック
3. 民生委員・高齢者相談員
4. 市役所窓口
5. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)
6. ならしのオレンジテラス(認知症カフェ)
7. 認知症の人と家族の会
8. 家族・親族
9. 友人・知人
10. その他()

(4) 自分自身が認知症になったときどうしたらいいのか、不安に感じることは何ですか。(○はいくつでも)	
1. 介護のこと	2. 経済的なこと
3. 症状のこと	4. 地域との関係
5. 不安に感じることはない	6. その他()
(5) 自分や家族が認知症になった場合、周囲に認知症であることを伝えたいと思いますか。	
1. 伝えたい(伝えている)	2. 伝えたくない 3. わからない
(6) 認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けたいと思いますか。	
1. はい → (6)-1 へ	2. いいえ → (7) へ
➡ (「1.はい」を選択された方) (6)-1 認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる地域を作っていくために必要であると思うことは何ですか。(○はいくつでも)	
1. 認知症についての正しい知識や正しい理解 2. 認知症の人や家族が地域のつながりのなかで安心して暮らし続けるために、手助けとなる環境が整備されている(バリアフリー化) 3. 見守りや声かけなどの地域における支え合い 4. 認知症の人が社会の中での役割や生きがいを持って活動できる機会や場所 5. 適切な医療や福祉サービス 6. 不安や困りごとを気軽に相談できる体制 7. その他()	
(7) 市が取り組んでいる認知症施策等で知っているものはありますか。	
1. 認知症サポーター養成講座 2. 認知症高齢者介護相談 3. 認知症あんしんガイド 4. 認知症月間 5. 認知症シンポジウム 6. ならしのオレンジテラス(認知症カフェ) 7. 認知症サポート事業所 8. 認知症地域推進員 9. 認知症初期集中支援チーム 10. 認知症の人と家族の会	

問 L 介護保険の利用について

(1) ケアマネジャーの対応に満足していますか。

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. 不満なためケアマネジャーを変更した結果、今は満足している
4. 不満である
5. わからない・何とも言えない
6. ケアマネジャーに依頼したことがない

(2) あなたは、この 1 か月に介護保険のサービスを利用しましたか。

1. 利用している → (2)-2・(2)-3へ 2. 利用していない → (2)-1へ

➡ (「2.利用していない」を選択された方)

(2)-1 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 病院に入院しているから
2. 今のところ家族介護でやっていけるから
3. 今のところ自分でやっていけるから
4. 他人を自宅に入れたくないから
5. 外出したり、他人と関わったりしたくないから
6. どのようなサービスがあるのかわからないから
7. 利用者負担(費用の 1～3 割や実費)が大きいから
8. 家族が利用をいやがるから
9. ケアプラン(介護サービス計画)が自分の実情に合わないから
10. 念のため要介護認定を受けただけだから
11. 手続きが面倒だから
12. その他()

問M 介護保険制度・高齢者施策について

(1) 介護保険制度は、40 歳以上の方から保険料を徴収して介護が必要な方にサービスを提供する費用にあてていますが、保険料と介護サービスのあり方について、あなたのご意見に近いものはどれですか。

1. 保険料が多少高くても、使えるサービスが充実していれば良い
2. 使えるサービスが多少抑えられても、保険料が安ければ良い
3. どちらとも言えない

(2) 65 歳以上の方の保険料に関して「低所得者に配慮するために、高所得者の負担を多少増やすのもやむを得ない」ということについて、あなたはどのようにお考えですか。

1. そう思う
2. そう思わない
3. どちらとも言えない

(3) 今後希望する生活場所についてうかがいます。

1. 現在のまま住み続けようと思う
2. 現在の住まいを改修するなどして住み続けようと思う
3. 家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住もうと思う
4. 高齢者向けの住宅へ移り住もうと思う
5. 介護保険の施設※に入所しようと思う
6. その他()
7. わからない

※介護保険の施設…介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、介護老人保健施設等

(4) 高齢者外出支援事業についてうかがいます。

市では、高齢者が自宅にひきこもらず気軽に外出し、健康で自分らしい生活を送っていただくこと、また、経済的負担の軽減を目的として在宅で生活する 75 歳以上の非課税世帯に対して、高齢者外出支援事業として、1 枚 500 円のタクシー券を月 3 枚(年間最大 36 枚)、交付していますが、ご存じですか。

1. 知っていた → (4)ー1 ハ
2. 知らなかった → (5) ハ

➡ (「1. 知っていた」を選択された方)

(4)ー1 本事業を何で知りましたか。

1. 市役所(広報習志野・ホームページ・市からのお知らせ)
2. 親族・友人・知人からの情報
3. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)
4. その他()

(5) より良い高齢者の外出支援策とするには、今後どのような事業の見直しを行うのが良いと思いますか。

1. 現状のタクシー券のまま継続してほしい
2. タクシー券に代わるものとして、タクシー利用に加えて電車・バス・コミュニティバスなど公共交通全般にも利用できる助成にしてほしい
3. その他()

(6) 近年、高齢者ドライバーが当事者となる痛ましい事故が多発し、運転免許証の自主返納に大きな関心が集まっています。本市の公共交通は比較的充実していることから、現時点でタクシー券等の支給は行っていないですが、今後、運転免許証を自主返納した方に対する税金を使った支援は必要であると思いますか。		
1. 必要である → (6)-1 ハ	2. 必要ない → (7) ハ	3. わからない → (7) ハ
➡ (「1. 必要である」を選択された方)) (6)-1 どのような支援が必要であると思いますか。		
1. タクシー券の支給 2. バス券の支給、定期券購入費の助成 3. 免許返納にかかる証明書などの発行手数料の助成 4. その他()		
(7) 高齢者相談センターで、センター内での生活支援や介護予防についての相談ができることをご存じですか。もしくは利用していますか。		
1. 利用している 2. 知っているが、利用していない 3. 知らない		
(8) あなたは、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を続けていくために、主としてどのような施策が必要であると考えますか。(○は5つまで)		
1. 24時間いつでも在宅で受けられる介護・看護サービスの充実 2. 自宅など本人が望む場所で看取りができる在宅医療の充実 3. 多様な介護サービスを一体的に受けられる複合型サービスの充実 4. 日常生活を支援するサービスの付いた高齢者用住宅の充実 5. 配食サービスなどの生活支援 6. 緊急通報装置など安否確認システムの設置支援や見守り体制の構築 7. 外出時の移動支援 8. 持ち家のバリアフリー化の推進等の安心・安全な住まいづくりの支援 9. 高齢者の働く場の充実 10. 高齢者が交流するための場の充実 11. 趣味や社会活動などの生きがい対策の充実 12. 高齢者に役立つ情報提供の充実 13. 困ったときに気軽に相談できる窓口の充実 14. 介護予防や要介護状態等の軽減、悪化の防止のための健康づくりの事業・保健事業の充実 15. その他() 16. 特にない		

問N 主な介護者の方にかがいます。

(介護者がいない場合は、回答されなくてかまいません。)



(1) あなたの年齢をお答えください。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 18歳未満 | 2. 18歳～29歳 | 3. 30歳～39歳 |
| 4. 40歳～49歳 | 5. 50歳～59歳 | 6. 60歳～69歳 |
| 7. 70歳～79歳 | 8. 80歳～89歳 | 9. 90歳以上 |

(2) 現在、主な介護者の方が行っている介護等は、次のどれですか。(○はいくつでも)

1. 屋内の移乗(ベッド、車いす等)、移動
2. 外出の付き添い、送迎等
3. 入浴、洗身
4. 日中の排せつ
5. 夜間の排せつ
6. 食事の準備(調理等)
7. 食事の介助(食べる時)
8. 服薬
9. 認知症状への対応
10. 衣服の着脱
11. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)
12. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
13. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
15. その他
16. わからない

(3) 介護を行う上で困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

1. 介護の方法がわからない
2. 本人が介護サービスを利用したがない
3. 家族や近隣の方などの理解が足りない
4. 介護者の心身の負担が大きい
5. 介護に要する費用がかかりすぎる
6. 仕事との両立が難しい
7. 早朝・夜間・深夜などの突発的な対応が大変である
8. 介護者のリフレッシュのための時間がとれない
9. 医療サービスが必要になった時に、相談先がない
10. 気軽に相談できる人や場所がない
11. その他()
12. 特にない

(4) 介護サービスを利用することによって、介護している方はどのように変化しましたか。(○はいくつでも)	
1. 介護に関わる時間が減った 2. 介護に関わる時間が増えた 3. 身体的に楽になった 4. 身体的にきつくなった 5. 精神的に楽になった 6. 精神的にきつくなった 7. 経済的に楽になった 8. 経済的に苦しくなった 9. 体調が良くなった 10. 体調が悪くなった 11. 時間に余裕ができた 12. 時間に余裕がなくなった 13. その他() 14. 特に変化していない	
(5) 介護者として、介護に関してどのような支援があったらいいと思いますか。(○は3つまで)	
1. 介護に関する情報の提供 2. 介護の技術を教える講座の開催 3. 介護者同士の交流の場の開催 4. 介護に必要な物品の支給 5. 介護に関する相談窓口の充実 6. いざという時に利用しやすい短期入所の提供 7. 「老人福祉センター」や通所介護(デイサービス)など日中の居場所の充実 8. その他()	
(6) あなたの現在の勤務形態についてお答えください。	
1. フルタイムで働いている 2. パートタイムで働いている 3. 働いていない 4. 学生 5. その他()	(6)-1へ 次のページの自由記述へ

- ➡ (フルタイム・パートタイムで働いている方)
- (6)ー1 あなたは、勤め先からどのような支援があれば仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)
1. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
 2. 制度を利用しやすい職場づくり
 3. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
 4. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
 5. 介護をしている従業員への経済的な支援
 6. その他()
 7. わからない
 8. 特にない
 9. 自営業・フリーランス等のため勤め先はない

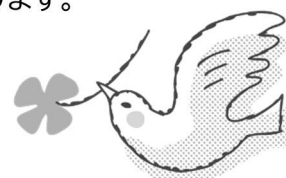
最後に、市の高齢者保健福祉施策についてご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートはこれで最後です。

たくさんの質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。

質問にお答えいただいた皆様のためにも、充実した計画を策定してまいります。

誠に恐縮ですが、この調査票は 1月16日(金)までに
返信用封筒にて返送していただきますよう、お願いいたします。



習志野市高齢者等実態調査

要介護認定を受けている方へ ご協力をお願い

日ごろより、習志野市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、令和9年度から11年度までの『習志野市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画及び認知症施策推進計画』を策定するため、市民の皆様を対象としたアンケート調査を行います。

本調査は、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して過ごすことができる社会を築くための調査です。調査の結果は、高齢者への保険福祉や介護サービス充実のための貴重な資料とさせていただきます。

調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年12月

習志野市長

宮本泰介

【調査対象者】

要介護認定を受けている方の中から無作為に抽出した1,500名の方

【回答期限】

調査票記入後は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、

令和8年1月16日(金) まで にご返送ください。



【ご記入にあたってのお願い】

- 原則として、あて名のご本人がお答えください。ご本人の状態により、お答えが難しいときは、ご家族の方などが、ご本人の代わりに回答されてもかまいません。一部、介護者の方に回答していただく質問もございます。
- 選択肢の番号を○で囲んでください。また、具体的な記述を書き入れていただく質問では、簡潔にご記入ください。
- 回答は「○はいくつでも」、「○は5つまで」等の表記がない場合は、選択肢の中から1つお選びください。

※この調査票は、令和7年11月14日現在の情報に基づきお送りしています。既に転出などにより習志野市にお住まいでない場合は、回答の必要はありません。

【実態調査についてのお問い合わせ先】

習志野市 健康福祉部 高齢者支援課 (Tel) 047-454-7533

高齢者等実態調査 調査票（要介護認定者の方）

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記に同意したものと見させていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、習志野市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、習志野市内で適切に管理いたします。

このアンケートに答えていただくのはどなたですか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. あて名のご本人 | 2. あて名の方の配偶者 |
| 3. あて名の方のこども | 4. あて名の方の親族 |
| 5. 友人・知人 | 6. ケアマネジャー |
| 7. 施設の職員 | 8. ホームヘルパー |
| 9. その他() | |

問 A あなた(あて名ご本人)のご家族や生活状況について

(1) あなたの年齢をお答えください。

- | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 40～64歳 | 2. 65～69歳 | 3. 70～74歳 | 4. 75～79歳 | 5. 80～84歳 |
| 6. 85～89歳 | 7. 90～94歳 | 8. 95～99歳 | 9. 100歳以上 | |

(2) お住まいの地区名を教えてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 谷津、谷津町、奏の杜 | 2. 秋津、茜浜、香澄、芝園、袖ヶ浦 |
| 3. 津田沼、鷺沼、鷺沼台、藤崎 | 4. 花咲、屋敷、泉町、大久保、本大久保 |
| 5. 実籾、実籾本郷、新栄、東習志野 | |

(3) あなたの性別をお答えください。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

(4) 家族構成をお答えください。

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 一人暮らし | → (5) へ |
| 2. 夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上) | } (4)-1 へ |
| 3. 夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下) | |
| 4. 息子・娘との2世帯 | |
| 5. その他(施設入所なども含む) | → (5) へ |

➡	(ご家族と同居されている方) (4)―1 日中、一人になることがありますか。		
	1. よくある	2. たまにある	3. ない
(5)	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。		
	1. 介護・介助は必要ない	→ (6) ハ	
	2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	→ (5)―1 ハ	
	3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	→ (5)―1・(5)―2 ハ	
➡	(「2.」もしくは「3.」を選択された方) (5)―1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(○はいくつでも)		
	1. のうそっちゅう のうしゅつてつ のうこうそく 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	2. しんぞうびょう 心臓病	
	3. がん(悪性新生物)	4. 呼吸器の病気(はいきしゅ はいえん 肺気腫・肺炎等)	
	5. 関節の病気(リウマチ等)	6. にんちしょう 認知症(アルツハイマー病等)	
	7. パーキンソン病	8. とうによびょう 糖尿病	
	9. じんしつかん どうせき 腎疾患(透析)	10. しかく ちょうかく 視覚・聴覚障がい	
	11. こっせつ てんとう 骨折・転倒	12. せきついそんしょう 脊椎損傷	
	13. 高齢による衰弱(すいじゃく)	14. その他()	
	15. 不明		
➡	(5)―2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(○はいくつでも)		
	1. 配偶者(夫・妻)	2. 息子	
	3. 娘	4. 子の配偶者	
	5. 孫	6. 兄弟・姉妹	
	7. 介護サービスのヘルパー	8. その他()	
(6)	あなたの認定区分は次のどれにあたりますか。		
	1. 要介護1	2. 要介護2	3. 要介護3
	4. 要介護4	5. 要介護5	
(7)	現在の暮らしの状況を経済的に見てどう感じていますか。		
	1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

(8) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。	
1. 持家(一戸建て)	2. 持家(集合住宅)
3. 公営賃貸住宅 (市・県営、都市機構、公社等)	4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
5. 民間賃貸住宅(集合住宅)	6. 借家(賃貸借契約を結んでいない住宅)
7. その他()	

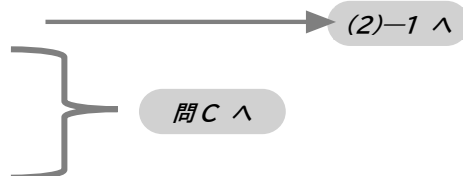
問 B 地域交流・ボランティアについて

(1) 独居世帯や高齢者世帯が近年増えていますが、隣近所や地域で高齢者を支えることが必要だと思いますか。

1. 必要である。 2. 必要ない 3. わからない

(2) 高齢者を支える地域のボランティア活動があれば、支援を受けてみたいと思いますか。

1. 支援を受けたい
2. 支援を受けたくない
3. わからない
4. 支援を受ける必要がない



➡ (「1.支援を受けたい」を選択された方)

(2)ー1 高齢者を支える地域のボランティア活動で、どの支援を利用したいですか。
(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 見守り・声かけ | 2. 移動販売 | 3. 買い物 |
| 4. 宅配・弁当配達 | 5. 調理 | 6. 洗濯 |
| 7. 日常的な掃除 | 8. 換気扇や窓ふきなどの
大掛かりな掃除 | 9. ゴミ出し |
| 10. 電球交換 | 11. 庭の手入れ | 12. 薬の受け取り |
| 13. 外出の付き添い | 14. 移送サービス | 15. 公的機関などの必要な
手続き |
| 16. 定期的な通いの場 | 17. スマホ・パソコン指導 | 18. 健康づくり(フレイル予
防・生活習慣病予防) |
| 19. 生きがいづくり | 20. 介護保険施設や介護事
業所でのボランティア | |
| 21. その他() | | 22. 特になし |

問 C 日常生活で困っていることや将来の不安について

- (1) 現在困っていることと将来についての不安はありますか。
あてはまる欄に○を付けてください。(それぞれ○は3つまで)

	1. 現在困っていること	2. 将来についての不安
①自分や家族の健康や病気のこと	1	2
②自分や家族の身体が不自由になり介護が必要なこと	1	2
③生活のための収入のこと	1	2
④財産管理や相続のこと	1	2
⑤だまされたり犯罪に巻き込まれたりすること	1	2
⑥大地震などの災害が起こること	1	2
⑦人(近隣、親族、友人)とのつきあいのこと	1	2
⑧家族との人間関係のこと	1	2
⑨頼れる人がいなくなって一人きりになること	1	2
⑩社会の仕組み(法律、社会保障、金融制度)が大きく変わってしまうこと	1	2
⑪もの忘れなどにより自分に自信が持てなくなること	1	2
⑫自分が死亡した後の手続き(葬儀、遺品の整理等)のこと	1	2
⑬その他()	1	2
⑭特にない	1	2

問 D 将来への備え等について

- (1) 人生会議またはアドバンス・ケア・プランニング(ACP)※という言葉を知っていますか。

※アドバンス・ケア・プランニング(ACP)

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のこと

1. 知っている → (1)ー1へ 2. 知らない → (2)へ

➡ (「1. 知っている」を選択された方)

(1)ー1 ACPという言葉はどこで知りましたか。

1. テレビ・新聞・インターネット
2. 雑誌・本
3. 医師・病院
4. 市役所
5. 保健所
6. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)
7. 家族・親族・友人・知人
8. その他()

- (2) 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療・療養を受けるためには、家族等や医療・ケアチームとあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うことが重要といわれています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。

1. 賛成である 2. 反対である 3. わからない

- (3) 令和6年1月に認知症基本法が策定され、その中の考え方として「新しい認知症観」※の普及を推進しています。「新しい認知症観」を知っていますか。

※新しい認知症観

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などつながりを持ち、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方。

1. 知っている 2. 知らない

- (4) あなたの身に緊急事態が起きた時(事故等による介護を要する状態、認知症など)、治療の方針の決定や介護サービスの利用に必要な手続き、金銭管理をしてくれる身内の方はいいますか。いる場合は、主にどなたですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居のこども | 3. 別居のこども |
| 4. 親 | 5. 兄弟姉妹 | 6. 甥または姪 |
| 7. その他() | 8. いない | |

(5) あなたは「成年後見制度」※について、どの程度ご存知ですか。(○は1つ)

※成年後見制度

認知症や障がいなどにより、判断能力が十分でない方が不利益を被らないように家庭裁判所へ申し立てをして、その方の権利を守る援助者を選び、法律的に支援する制度。

1. 制度の手続きをしたことがある、または検討している
2. 制度の概要を理解している
3. 名称のみ知っている
4. 全く知らない

(6) 医療や介護についての知識や情報を、何から得ていますか。(○はいくつでも)

1. テレビ
2. インターネット(パソコン・スマートフォンなど)
3. 新聞・雑誌・本
4. 医師・病院
5. 市役所
6. 保健所
7. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)
8. 家族・親族・知人・友人

(7) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。

1. はい 2. いいえ

(8) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

1. はい $\rightarrow (8)-1 \wedge$ 2. いいえ $\rightarrow \text{間}E \wedge$

(「1. はい」を選択された方)

(8)-1 どこに相談すると思いますか、または相談しましたか。(○はいくつでも)

1. かかりつけ医
2. 脳神経外科内科・精神科・メンタルクリニック
3. 民生委員・高齢者相談員
4. 市役所窓口
5. 高齢者相談センター（地域包括支援センター）
6. ならしのオレンジテラス（認知症カフェ）
7. 認知症の人と家族の会
8. 家族・親族
9. 友人・知人
10. その他（

問 E 介護保険の利用について

(1) ケアマネジャーの対応に満足していますか。

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. 不満なためケアマネジャーを変更した結果、今は満足している
4. 不満である
5. わからない・何とも言えない
6. ケアマネジャーに依頼したことがない

(2) あなたは、この 1 か月に介護保険のサービスを利用しましたか。

1. 利用している → (2)-2・(2)-3へ 2. 利用していない → (2)-1へ

➡ (「2.利用していない」を選択された方)

(2)-1 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 病院に入院しているから
2. 今のところ家族介護でやっていけるから
3. 今のところ自分でやっていけるから
4. 他人を自宅に入れたくないから
5. 外出したり、他人と関わったりしたくないから
6. どのようなサービスがあるのかわからないから
7. 利用者負担(費用の 1～3 割や実費)が大きいから
8. 家族が利用をいやがるから
9. ケアプラン(介護サービス計画)が自分の実情に合わないから
10. 念のため要介護認定を受けただけだから
11. 手続きが面倒だから
12. その他()

➡	(「1.利用している」を選択された方) (2)－2 以下のサービスを利用していますか。(○はいくつでも) 1. 訪問介護(ヘルパー) 2. 夜間対応型訪問介護 3. 訪問入浴介護 4. 訪問看護 5. 訪問リハビリテーション 6. 通所介護・地域密着型通所介護(デイサービス) 7. 認知症対応型通所介護 8. 通所リハビリテーション(デイケア) 9. 短期入所(ショートステイ) 10. 小規模多機能型居宅介護 11. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 12. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホームなどに入所して受ける介護や機能訓練のサービス) 14. 管理栄養士や歯科衛生士などによる療養上の指導 15. 医師、歯科医師、薬剤師による療養上の指導 16. その他()				
➡	(「1.利用している」を選択された方) (2)－3 利用しているサービスに満足していますか。 <table border="0"> <tr> <td>1. 満足している</td> <td>2. どちらとも言えない</td> </tr> <tr> <td>3. 不満である</td> <td>4. わからない</td> </tr> </table>	1. 満足している	2. どちらとも言えない	3. 不満である	4. わからない
1. 満足している	2. どちらとも言えない				
3. 不満である	4. わからない				
(3)	介護サービスを受けるためには、所得に応じてサービス利用費用(※食費・居住費を除く)を自己負担していただく必要があります。				
	①あなたの自己負担割合をお答えください。 <table border="0"> <tr> <td>1. 1割</td> <td>2. 2割</td> <td>3. 3割</td> </tr> </table>	1. 1割	2. 2割	3. 3割	
1. 1割	2. 2割	3. 3割			
	②①でお答えいただいた費用(自己負担分)について、どのように感じていますか。 1. 安いと感じている 2. 適正だと感じている 3. 高いと感じている 4. とても高いと感じている(サービスの利用をやめた、減らした、またはそれらを考えている) 5. どちらとも言えない				

問 F 介護保険制度・高齢者施策について

(1) 介護保険制度は、40 歳以上の方から保険料を徴収して介護が必要な方にサービスを提供する費用にあてていますが、保険料と介護サービスのあり方について、あなたのご意見に近いものはどれですか。

1. 保険料が多少高くても、使えるサービスが充実していれば良い
2. 使えるサービスが多少抑えられても、保険料が安ければ良い
3. どちらとも言えない

(2) 65 歳以上の方の保険料に関して「低所得者に配慮するために、高所得者の負担を多少増やすのもやむを得ない」ということについて、あなたはどのようにお考えですか。

1. そう思う
2. そう思わない
3. どちらとも言えない

(3) 今後希望する生活場所についてうかがいます。

1. 現在のまま住み続けようと思う
2. 現在の住まいを改修するなどして住み続けようと思う
3. 家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住もうと思う
4. 高齢者向けの住宅へ移り住もうと思う
5. 介護保険の施設※に入所しようと思う
6. その他()
7. わからない

※介護保険の施設…介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、介護老人保健施設等

(4) 高齢者外出支援事業についてうかがいます。

市では、高齢者が自宅にひきこもらず気軽に外出し、健康で自分らしい生活を送っていただくこと、また、経済的負担の軽減を目的として在宅で生活する 75 歳以上の非課税世帯に対して、高齢者外出支援事業として、1 枚 500 円のタクシー券を月 3 枚(年間最大 36 枚)、交付していますが、ご存じですか。

1. 知っていた → (4)ー1 へ
2. 知らなかった → (5) へ

➡ (「1. 知っていた」を選択された方)

(4)ー1 本事業を何で知りましたか。

1. 市役所(広報習志野・ホームページ・市からのお知らせ)
2. 親族・友人・知人からの情報
3. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)
4. その他()

(5) より良い高齢者の外出支援策とするには、今後どのような事業の見直しを行うのが良いと思いますか。

1. 現状のタクシー券のまま継続してほしい
2. タクシー券に代わるものとして、タクシー利用に加えて電車・バス・コミュニティバスなど公共交通全般にも利用できる助成にしてほしい
3. その他()

(6) 近年、高齢者ドライバーが当事者となる痛ましい事故が多発し、運転免許証の自主返納に大きな関心が集まっています。本市の公共交通は比較的充実していることから、現時点でタクシー券等の支給は行っていないですが、今後、運転免許証を自主返納した方に対する税金を使った支援は必要であると思いますか。
1. 必要である → (6)-1へ 4. 必要ない → (7)へ 5. わからない → (7)へ
➡ (「1. 必要である」を選択された方) (6)-1 どのような支援が必要であると思いますか。 1. タクシー券の支給 2. バス券の支給、定期券購入費の助成 3. 免許返納にかかる証明書などの発行手数料の助成 4. その他()
(7) あなたは、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を続けていくために、主としてどのような施策が必要であると考えますか。(○は5つまで) 1. 24時間いつでも在宅で受けられる介護・看護サービスの充実 2. 自宅など本人が望む場所で看取りができる在宅医療の充実 3. 多様な介護サービスを一体的に受けられる複合型サービスの充実 4. 日常生活を支援するサービスの付いた高齢者用住宅の充実 5. 配食サービスなどの生活支援 6. 緊急通報装置など安否確認システムの設置支援や見守り体制の構築 7. 外出時の移動支援 8. 持ち家のバリアフリー化の推進等の安心・安全な住まいづくりの支援 9. 高齢者の働く場の充実 10. 高齢者が交流するための場の充実 11. 趣味や社会活動などの生きがい対策の充実 12. 高齢者に役立つ情報提供の充実 13. 困ったときに気軽に相談できる窓口の充実 14. 介護予防や要介護状態等の軽減、悪化の防止のための健康づくりの事業・保健事業の充実 15. その他() 16. 特にない

問G 主な介護者の方にかがいます。

(介護者がいない場合は、回答されなくてかまいません。)



(1) あなたの年齢をお答えください。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 18歳未満 | 2. 18歳～29歳 | 3. 30歳～39歳 |
| 4. 40歳～49歳 | 5. 50歳～59歳 | 6. 60歳～69歳 |
| 7. 70歳～79歳 | 8. 80歳～89歳 | 9. 90歳以上 |

(2) 現在、主な介護者の方が行っている介護等は、次のどれですか。(○はいくつでも)

1. 屋内の移乗(ベッド、車いす等)、移動
2. 外出の付き添い、送迎等
3. 入浴、洗身
4. 日中の排せつ
5. 夜間の排せつ
6. 食事の準備(調理等)
7. 食事の介助(食べる時)
8. 服薬
9. 認知症状への対応
10. 衣服の着脱
11. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)
12. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
13. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
15. その他()
16. わからない

(3) 介護を行う上で困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

1. 介護の方法がわからない
2. 本人が介護サービスを利用したがない
3. 家族や近隣の方などの理解が足りない
4. 介護者の心身の負担が大きい
5. 介護に要する費用がかかりすぎる
6. 仕事との両立が難しい
7. 早朝・夜間・深夜などの突発的な対応が大変である
8. 介護者のリフレッシュのための時間がとれない
9. 医療サービスが必要になった時に、相談先がない
10. 気軽に相談できる人や場所がない
11. その他()
12. 特にない

(4) 介護サービスを利用することによって、介護している方はどのように変化しましたか。(○はいくつでも)	
1. 介護に関わる時間が減った 2. 介護に関わる時間が増えた 3. 身体的に楽になった 4. 身体的にきつくなった 5. 精神的に楽になった 6. 精神的にきつくなった 7. 経済的に楽になった 8. 経済的に苦しくなった 9. 体調が良くなった 10. 体調が悪くなった 11. 時間に余裕ができた 12. 時間に余裕がなくなった 13. その他() 14. 特に変化していない 15. サービスを利用していない	
(5) 介護者として、介護に関してどのような支援があったらいいと思いますか。(○は3つまで)	
1. 介護に関する情報の提供 2. 介護の技術を教える講座の開催 3. 介護者同士の交流の場の開催 4. 介護に必要な物品の支給 5. 介護に関する相談窓口の充実 6. いざという時に利用しやすい短期入所の提供 7. 「老人福祉センター」や通所介護(デイサービス)など日中の居場所の充実 8. その他()	
(6) あなたの現在の勤務形態についてお答えください。	
1. フルタイムで働いている 2. パートタイムで働いている 3. 働いていない 4. 学生 5. その他()	} (6)-1 へ } 次のページの自由記述へ



(フルタイム・パートタイムで働いている方)

(6)-1 あなたは、勤め先からどのような支援があれば仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)

1. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
2. 制度を利用しやすい職場づくり
3. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
4. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
5. 介護をしている従業員への経済的な支援
6. その他()
7. わからない
8. 特にない
9. 自営業・フリーランス等のため勤め先はない

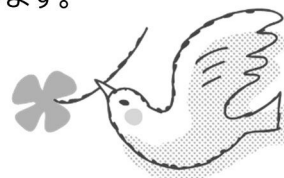
最後に、市の高齢者保健福祉施策についてご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートはこれで最後です。

たくさんの質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。

質問にお答えいただいた皆様のためにも、充実した計画を策定してまいります。

誠に恐縮ですが、この調査票は 1月16日(金)までに
返信用封筒にて返送していただきますよう、お願いいたします。



習志野市高齢者等実態調査

40歳以上64歳以下の市民の皆様へ ご協力をお願い

日ごろより、習志野市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、令和9年度から11年度までの『習志野市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画及び認知症施策推進計画』を策定するため、市民の皆様を対象としたアンケート調査を行います。

本調査は、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して過ごすことができる社会を築くための調査です。調査の結果は、高齢者への保険福祉や介護サービス充実のための貴重な資料とさせていただきます。

調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年12月

習志野市長

宮本泰介

【調査対象者】

40歳以上64歳以下の市民の方の中から無作為に抽出した1,500名の方

【回答期限】

調査票記入後は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、
令和8年1月16日(金)までにご返送ください。



【ご記入にあたってのお願い】

- 原則として、あて名のご本人がお答えください。ご本人の状態により、お答えが難しいときは、ご家族の方などが、ご本人の代わりに回答されてもかまいません。
- 選択肢の番号を○で囲んでください。また、具体的な記述を書き入れている質問では、簡潔にご記入ください。
- 回答は「○はいくつでも」、「○は5つまで」等の表記がない場合は、選択肢の中から1つお選びください。

※この調査票は、令和7年11月14日現在の情報に基づきお送りしています。既に転出などにより習志野市にお住まいでない場合は、回答の必要はありません。

【実態調査についてのお問い合わせ先】

習志野市 健康福祉部 高齢者支援課 (TEL) 047-454-7533

高齢者等実態調査 調査票（40歳以上64歳以下の方）

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記に同意したものと見させていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、習志野市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、習志野市内で適切に管理いたします。

あなた(あて名ご本人)の年齢や性別などについて

問1 あなたの年齢をお答えください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 40～44歳 | 2. 45～49歳 | 3. 50～54歳 |
| 4. 55～59歳 | 5. 60～64歳 | |

問2 お住いの地区名を教えてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 谷津、谷津町、奏の杜 | 2. 秋津、茜浜、香澄、芝園、袖ヶ浦 |
| 3. 津田沼、鷺沼、鷺沼台、藤崎 | 4. 花咲、屋敷、泉町、大久保、本大久保 |
| 5. 実籾、実籾本郷、新栄、東習志野 | |

問3 あなたの性別をお答えください。

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
| 3. どちらとも言えない・わからない | 4. 答えたくない |

問4 家族構成をお答えください。

1. 一人暮らし(一世代)
2. 夫婦二人暮らし(一世代)
3. 息子・娘と同居(二世代)
4. 親と同居(二世代) (同一敷地内や二世帯住宅も含みます)
5. 三世代以上同居 (同一敷地内や二世帯住宅も含みます)
6. その他(「1.」～「5.」以外の世帯)()

問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1. 持家(一戸建て) | 2. 持家(集合住宅) |
| 3. 公営賃貸住宅
(市・県営、都市機構、公社等) | 4. 民間賃貸住宅(一戸建て) |
| 5. 民間賃貸住宅(集合住宅) | 6. 借家(賃貸借契約を結んでいない住宅) |
| 7. その他() | |

健康について

問6 あなたは、日頃、自分の健康に気をつけていますか。

- | | |
|----------------|----------|
| 1. 気をつけている | } 問6-1 ハ |
| 2. ある程度気をつけている | |
| 3. あまり気をつけていない | } 問7 ハ |
| 4. 気をつけていない | |



(「1.」もしくは「2.」を選択された方)

問6-1 何か実行していることがありますか。(○はいくつでも)

1. 食事、栄養に気をつけている(バランスの良い食事をとるようにしている)
2. 日頃、体を動かしたり、運動をするようにしている
3. 過労に注意し、睡眠・休養を十分とるようにしている
4. 規則正しい生活を送っている
5. 定期的に健康診断を受けている
6. 気持ちをなるべく明るく持つ、またはストレスを溜めないようにしている
7. 歯や口の健康に気をつけている
8. たばこを控えている
9. お酒を控えている
10. 安全な食品や飲み水に気をつけている
11. 体の具合が悪いときは、早めに医療機関を受診している
12. 健康について家族や友人などと話をする
13. 役割や目的意識を持って毎日生活している
14. 新聞、テレビ、雑誌などで健康に関する情報や知識を得るようにしている
15. その他()

問7 医療や介護の知識や情報を、何から得ていますか。(〇はいくつでも) 1. テレビ 2. インターネット(パソコン・スマートフォンなど) 3. 新聞・雑誌・本 4. 医師・病院 5. 市役所 6. 保健所 7. 高齢者相談センター(地域包括支援センター) 8. 家族・親族・知人・友人 9. その他()
問8 人生会議またはアドバンス・ケア・プランニング(ACP)※という言葉を知っていますか。 <u>※アドバンス・ケア・プランニング(ACP)</u> もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のこと 1. 知っている → 問8-1・2へ 2. 知らない → 問9へ
➡ (「1. 知っている」を選択された方) 問8-1 ACP という言葉はどこで知りましたか。 1. テレビ・新聞・インターネット 2. 雑誌・本 3. 医師・病院 4. 市役所 5. 保健所 6. 高齢者相談センター(地域包括支援センター) 7. 家族・親族・友人・知人 8. その他()
➡ (「1. 知っている」を選択された方) 問8-2 実際に家族や信頼する人たちと自分の考えを話し合ったり、共有していますか。 1. 共有している 2. 共有していない
問9 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療・療養を受けるためには、家族等や医療・ケアチームとあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うことが重要といわれています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。 1. 賛成である 2. 反対である 3. わからない
問10 令和6年1月に認知症基本法が策定され、その中の考え方として「新しい認知症観」※の普及を推進しています。「新しい認知症観」を知っていますか。 <u>※新しい認知症観</u> 認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などつながりを持ち、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方。 1. 知っている 2. 知らない

問11	認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。	
	1. はい	2. いいえ
問12	認知症に関する相談窓口を知っていますか。	
	1. はい → 問12-1 ハ	2. いいえ → 問13 ハ
→	「1. はい」を選択された方 問12-1 どこに相談すると思いますか、または相談しましたか。(○はいくつでも) 1. かかりつけ医 2. 脳神経外科内科・精神科・メンタルクリニック 3. 民生委員・高齢者相談員 4. 市役所窓口 5. 高齢者相談センター(地域包括支援センター) 6. ならしのオレンジテラス(認知症カフェ) 7. 認知症の人と家族の会 8. 家族・親族 9. 友人・知人 10. その他()	
問13	自分自身が認知症になったときどうしたらいいのか、不安に感じることは何ですか。(○はいくつでも)	
	1. 介護のこと	2. 経済的なこと
	3. 症状のこと	4. 地域との関係
	5. 不安に感じることはない	6. その他()
問14	自分や家族が認知症になった場合、周囲に認知症であることを伝えたいと思いますか。	
	1. 伝えたい(伝えている)	2. 伝えたくない
	3. わからない	
問15	認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けたいと思いますか。	
	1. はい → 問15-1 ハ	2. いいえ → 問16 ハ
→	「1. はい」を選択された方 問15-1 認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる地域を作っていくためには必要であると思うことは何ですか。(○はいくつでも) 1. 認知症についての正しい知識や正しい理解 2. 認知症の人や家族が地域のつながりのなかで安心して暮らし続けるために、手助けとなる環境が整備されている(バリアフリー化) 3. 見守りや声かけなどの地域における支え合い 4. 認知症の人が社会の中での役割や生きがいを持って活動できる機会や場所 5. 適切な医療や福祉サービス 6. 不安や困りごとを気軽に相談できる体制 7. その他()	

問16 市が取り組んでいる認知症施策等で知っているものはありますか。	
1. 認知症サポーター養成講座 2. 認知症高齢者介護相談 3. 認知症あんしんガイド 4. 認知症月間 5. 認知症シンポジウム 6. ならしのオレンジテラス(認知症カフェ) 7. 認知症サポート事業所 8. 認知症地域支援推進員 9. 認知症初期集中支援チーム 10. 認知症の人と家族の会	
問17 あなたは、1年以内に健康診査(特定健康診査・人間ドック・職場の健診等)を受けましたか。	
1. はい	2. いいえ
→ (「1.はい」を選択された方) 問17-1 どちらで健康診査を受けましたか。	
1. 市が行う健康診査等	2. 職場または健康保険組合が行う健康診査
3. 人間ドック	4. その他()
→ (「2.いいえ」を選択された方) 問17-2 健康診査を受けなかった理由は何ですか。	
1. 知らなかったから	2. 時間が取れなかったから
3. 定期的に通院しているから	4. 健康状態に自信があり、必要性を感じないから
5. 必要な時はいつでも医療機関を受診できるから	6. 面倒だから
7. その他()	
問18 あなたは、1年以内にがん検診を受けましたか。	
1. はい	2. いいえ
→ (「1.はい」を選択された方) 問18-1 どちらでがん検診を受けましたか。	
1. 市が行うがん検診	2. 職場または健康保険組合が行うがん検診
3. 人間ドック	4. その他()
問19 あなたは、1年以内に歯科健康診査を受けましたか。	
1. はい	2. いいえ
→ (「1.はい」を選択された方) 問19-1 どちらで歯科健康診査を受けましたか。	
1. 市内医療機関	2. 市外医療機関
3. その他()	

問 20 あなたは、ものを噛んで食べるとき、どのような状態ですか。(※入れ歯を使っても結構です。)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 何でも噛んで食べることができる | 2. 噛めない食べ物が少しある |
| 3. 噛めない食べ物が多い | 4. 噛んで食べることができない |

就労や社会参画などについて

問21 あなたは、現在、仕事をしていますか。

1. している
2. 家事労働をしている
3. していない

問21-1 ハ

問22 ハ



(「1.している」を選択された方)

問21-1 あなたは何歳ぐらいまで働きたいと思いますか。

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 60歳くらいまで | 2. 65歳くらいまで |
| 3. 70歳くらいまで | 4. 働ける限りずっと続けたい |
| 5. できればやめたい | 6. その他() |

問22

あなたが現在まで行っていることで、生きがいを感じるのはどんなことですか。
また、今後やってみたい(続けたい)ことはどんなことですか。(○はそれぞれいくつでも)

	①現在、 生きがいを感じ ること	②今後、 やってみたい (続けたい)こと
(1)働くこと	1	1
(2)学習や教養を高めるための活動	2	2
(3)健康づくり・体力づくり	3	3
(4)スポーツ	4	4
(5)家族や孫と過ごすこと(団らん)	5	5
(6)友人や気の合った仲間とのつきあい	6	6
(7)趣味の活動	7	7
(8)社会奉仕(ボランティア)活動	8	8
(9)町内会、自治会等の地域活動	9	9
(10)その他()	10	10

問23	今後、ボランティア活動の輪を広げていくために、どのようなことが必要だと思いますか。 (〇は3つまで)
	1. ボランティア活動に関する相談や拠点となる場所を提供する 2. ボランティア研修を開催する 3. ボランティアとボランティアを必要とする人を結びつける仕組みを拡充する 4. ボランティアについての普及啓発(積極的な呼びかけ)を行う 5. 自分自身の資格・趣味をいかして活動する仕組みをつくる 6. ボランティアに経済的負担がかからないように交通費などの実費を援助する 7. その他() 8. わからない

地域における交流について	
問24	あなたは、隣近所とどの程度のつきあいをしていますか。
	1. お互いに訪問し合う 2. 時々世間話をする 3. あいさつをする程度 4. ほとんどつきあいはない
問25	あなたは、隣近所の方々とどの程度望まれていますか。
	1. 積極的に関わりたい 2. 機会があれば関わりたい 3. あまり関わりたいとは思わない 4. 関わりたいとは思わない
問26	独居世帯や高齢者世帯が近年増えていますが、隣近所や地域で高齢者を支えることが必要だと思いますか。
	1. 必要である 2. 必要ない 3. わからない

将来の不安、備えについて

問 27 あなたは、ご自分の将来についてどんな不安がありますか。(○は 3 つまで)

1. 自分や家族の健康や病気のこと
2. 自分や家族の身体が不自由になり介護が必要となること
3. 生活のための収入のこと
4. 財産管理や相続のこと
5. だまされたり犯罪に巻き込まれたりすること
6. 大地震などの災害が起こること
7. 人(近隣、親族、友人)とのつきあいのこと
8. 家族との人間関係のこと
9. 頼れる人がいなくなって一人きりになること
10. 社会の仕組み(法律、社会保障、金融制度)が大きく変わってしまうこと
11. もの忘れなどにより自分に自信が持てなくなること
12. 自分が死亡した後の手続き(葬儀、遺品の整理等)のこと
13. その他()
14. 特にない

問28 あなたは、ご自分の将来、特に老後の生活に備えて、現在どのようなことをしていますか、またはどのようなことが必要だと思えますか。(○は 3 つまで)

1. 友人や仲間づくりをすること
2. 仕事を継続するための専門的技能・知識を習得すること
3. 趣味を持つこと
4. 健康を維持・推進すること
5. 生活していくための収入源や貯蓄などを確保すること
6. 高齢者になっても暮らしやすい家の改築をすること
7. 高齢者向けの住宅を探すこと
8. 料理や洗濯など、日常生活に必要な生活技術を身に付けること
9. その他()
10. 特にない

問29 あなたの身に緊急事態が起きた時(事故等による介護を要する状態、認知症など)に、治療の方針の決定や介護サービスの利用に必要な手続き、金銭管理をしてくれる身内の方はいますか。いる場合は、主にどなたですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居のこども | 3. 別居のこども |
| 4. 親 | 5. 兄弟姉妹 | 6. 甥または姪 |
| 7. その他() | | 8. いない |

問30 あなたは「成年後見制度」※について、どの程度ご存知ですか。(○は1つ)

※成年後見制度

認知症や障がいなどにより、判断能力が十分でない方が不利益を被らないように家庭裁判所へ申し立てをして、その方の権利を守る援助者を選び、法律的に支援する制度です。

1. 制度の手続きをしたことがある、または検討している
2. 制度の概要を理解している
3. 名称のみ知っている
4. 全く知らない

介護保険制度・高齢者施策について

問31 介護保険制度は、40 歳以上の方から保険料を徴収して介護が必要な方にサービスを提供する費用にあてていますが、保険料と介護サービスのあり方について、あなたのご意見に近いものはどれですか。

1. 保険料が多少高くても、使えるサービスが充実していれば良い
2. 使えるサービスが多少抑えられても、保険料が安ければ良い
3. どちらとも言えない

問32 今後、もしあなたご自身が介護が必要となった場合、どのようにしたいとお考えですか。(○は1つ)

1. 家族などを中心にできる限り自宅で介護を受けたい
2. 介護保険制度のサービスや保健福祉サービスを活用しながらできる限り自宅で介護を受けたい
3. 高齢者向けの住宅に移り、介護を受けたい
4. 軽費老人ホーム(ケアハウス)のような低所得者に配慮した住宅に移り、介護を受けたい
5. 介護保健制度のサービス対象となる特別養護老人ホーム、老人保健施設などに入所したい
6. 介護は受けたいが、利用者等の負担を考え、介護保険制度のサービスの利用は控える
7. その他()
8. わからない

問33 あなたは、ご家族などの介護をしたことがありますか。	
1. 現在している 2. 以前したことがある 3. したことはない	問33-1 ハ 問34 ハ
➡ (「1. 現在している」「2. 以前したことがある」を選択された方) 問33-1 介護を行う上で困っていること(困ったこと)について教えてください。(○はいくつでも) 1. 介護の方法がわからない 2. 本人が介護サービスを利用したがない 3. 家族や近隣の方などの理解が足りない 4. 介護者の心身の負担が大きい 5. 介護に要する費用がかかりすぎる 6. 仕事との両立が難しい 7. 早朝・夜間・深夜などの突発的な対応が大変である 8. 介護者のリフレッシュのための時間がとれない 9. 医療サービスが必要になった時に、相談先がない 10. 気軽に相談できる人や場所がない 11. その他() 12. 特にない	
問 34 支援を必要とする高齢者を支える地域のボランティア活動があれば、あなたはその活動に支援者として参加してみたいと思いますか。	
1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している	問34-1 ハ 問35 ハ 問34-1 ハ
➡ (「1.」「2.」「4.」を選択された方) 問34-1 支援を必要とする高齢者を支える地域のボランティア活動では、支援者としてどの活動に参加したいですか。また、どの活動に参加していますか。(○はいくつでも) 1. 見守り活動(日常の声掛けなど) 2. 家事(食事のお届け、炊事、掃除、洗濯、困りごとへの対応など) 3. 外出(病院の付き添いなど) 4. 健康づくり(フレイル予防・生活習慣病予防)) 5. 生きがいづくり(趣味サークルの実施など) 6. 介護保険施設や介護事業所でのボランティア(話し相手、レクリエーションの補助、職員の補助など) 7. その他()	

問35 高齢者外出支援事業についてうかがいます。 市では、高齢者が自宅にひきこもらず気軽に外出し、健康で自分らしい生活を送っていただくこと、また、経済的負担の軽減を目的として在宅で生活する 75 歳以上の非課税世帯に対して、高齢者外出支援事業として、1 枚 500 円のタクシー券を月 3 枚(年間最大 36 枚)、交付していますがご存じでしたか。	
1. 知っていた → 問35-1 ハ 2. 知らなかった → 問36 ハ	
➡	(「1. 知っていた」を選択された方) 問35-1 本事業を何で知りましたか。 1. 市役所(広報習志野・ホームページ・市からのお知らせ) 2. 親族・友人・知人からの情報 3. 高齢者相談センター(地域包括支援センター) 4. その他()
問36 より良い高齢者の外出支援策とするには、今後どのような事業の見直しを行うのが良いと思いますか。 1. 現状のタクシー券のまま維持してほしい 2. タクシー券に代わるものとして、タクシー利用に加えて電車・バス・コミュニティバスなど公共交通全般にも利用できる助成にしてほしい 3. その他()	
問37 近年、高齢者ドライバーが当事者となる痛ましい事故が多発し、運転免許証の自主返納に大きな関心が集まっています。本市の公共交通は比較的充実していることから、現時点でタクシー券等の支給は行っていないですが、今後、運転免許証を自主返納した方に対する税金を使った支援は必要であると思いますか。 1. 必要である 2. 必要ない 3. わからない → 問37-1 ハ → 問38 ハ → 問38 ハ	
➡	(「1. 必要である」を選択された方) 問37-1 どのような支援が必要であると思いますか。 1. タクシー券の支給 2. バス券の支給、定期券購入費の助成 3. 免許返納にかかる証明書などの発行手数料の助成 4. その他()
問38 高齢者相談センターで、センター内での生活支援や介護予防についての相談ができることをご存じですか。もしくは利用していますか。 1. 利用している 2. 知っているが、利用していない 3. 知らない	

問39 あなたは、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を続けていくために、主としてどのような施策が必要であると考えますか。(〇は5つまで)

1. 24時間いつでも在宅で受けられる介護・看護サービスの充実
2. 自宅など本人が望む場所で看取りができる在宅医療の充実
3. 多様な介護サービスを一体的に受けられる複合型サービスの充実
4. 日常生活を支援するサービスの付いた高齢者用住宅の充実
5. 配食サービスなどの生活支援
6. 緊急通報装置など安否確認システムの設置支援や見守り体制の構築
7. 外出時の移動支援
8. 持ち家のバリアフリー化の推進等の安心・安全な住まいづくりの支援
9. 高齢者の働く場の充実
10. 高齢者が交流するための場の充実
11. 趣味や社会活動などの生きがい対策の充実
12. 高齢者に役立つ情報提供の充実
13. 困ったときに気軽に相談できる窓口の充実
14. 介護予防や要介護状態等の軽減、悪化の防止のための健康づくりの事業・保健事業の充実
15. その他()
16. 特にない

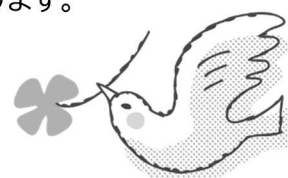
最後に、市の高齢者保健福祉施策についてご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートはこれで最後です。

たくさんの質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。

質問にお答えいただいた皆様のためにも、充実した計画を策定してまいります。

誠に恐縮ですが、この調査票は 1月16日(金)までに
返信用封筒にて返送していただきますよう、お願いいたします。



習志野市高齢者等実態調査

介護保険施設ご利用の方へ ご協力をお願い

日ごろより、習志野市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、令和9年度から11年度までの『習志野市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画及び認知症施策推進計画』を策定するため、市民の皆様を対象としたアンケート調査を行います。

本調査は、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して過ごすことができる社会を築くための調査です。調査の結果は、高齢者への保険福祉や介護サービス充実のための貴重な資料とさせていただきます。

調査票の質問が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年12月

習志野市長

宮本泰介

【調査対象者】

介護保険施設をご利用の方全員

【回答期限】

調査票記入後は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、
令和8年1月16日(金)までにご返送ください。



【ご記入にあたってのお願い】

- 原則として、あて名のご本人がお答えください。ご本人の状態により、お答えが難しいときは、ご家族の方などが、ご本人の代わりに回答されてもかまいません。
- 選択肢の番号を○で囲んでください。また、具体的な記述を書き入れていただく質問では、簡潔にご記入ください。
- 回答は「○はいくつでも」、「○は5つまで」等の表記がない場合は、選択肢の中から1つお選びください。

※この調査票は、令和7年11月14日現在の情報に基づきお送りしています。既に転出などにより習志野市にお住まいでない場合は、回答の必要はありません。

【実態調査についてのお問い合わせ先】

習志野市 健康福祉部 高齢者支援課 (TEL) 047-454-7533

高齢者等実態調査 調査票（介護施設ご利用の方）

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記に同意したものと見させていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、習志野市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、習志野市内で適切に管理いたします。

このアンケートに答えていただくのはどなたですか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. あて名のご本人 | 2. あて名の方の配偶者 |
| 3. あて名の方のこども | 4. あて名の方の親族 |
| 5. 友人・知人 | 6. ケアマネジャー |
| 7. 施設の職員 | 8. その他() |

【代理で回答される方へ】

アンケートのあて名の方が、質問の内容がわからなかったり、答えることができない場合には、その方の立場に立ってお答えください。

あなた(あて名ご本人)の年齢や性別などについて

問1 あなたの年齢をお答えください。

- | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 40～64歳 | 2. 65～69歳 | 3. 70～74歳 | 4. 75～79歳 | 5. 80～84歳 |
| 6. 85～89歳 | 7. 90～94歳 | 8. 95～99歳 | 9. 100歳以上 | |

問2 あなたの性別をお答えください。

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
| 3. どちらとも言えない・わからない | 4. 答えたくない |

問3 あなたの認定区分は次のどれにあたりますか。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 要介護1 | 2. 要介護2 | 3. 要介護3 |
| 4. 要介護4 | 5. 要介護5 | |

入所している施設について

問4 あなたは現在、どの施設に入所していますか。

1. 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
2. 介護老人保健施設(老人保健施設)
3. 介護療養型医療施設(病院・診療所等)
4. 介護医療院

問4-1 へ



(「1.」を選択された方)

問4-1 入所申込をされてから、入所するまでの期間はどの程度でしたか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 3か月未満 | 2. 3か月以上6か月未満 |
| 3. 6か月以上1年未満 | 4. 1年以上2年未満 |
| 5. 2年以上3年未満 | 6. 3年以上4年未満 |
| 7. 4年以上 | 8. わからない |

問5 施設の入所を選んだ主な理由は何ですか。

1. 介護者がいなかったから
2. 介護している人の負担が大きかったから
3. 在宅サービスの利用では十分なサービスを受けられなかったから
4. 自宅の居住環境では介護を受け続けていくことが難しかったから
5. 専門的なケア(医療ケア、認知症ケア等)が必要だったから
6. 家族の勧めがあったから
7. その他()

問6 あなたの部屋の定員は何人ですか。

- | | | |
|--------------|----------|-------------|
| 1. 1人 | 2. 2人～4人 | 3. それ以上()人 |
| (個室・ユニット型個室) | | |

問7 部屋は個室と多床室のどちらを望まれますか。

1. プライバシーがしっかり守られる個室が良い
2. 話し相手がいるため多床室(定員2～4名)が良い
3. 居住費が安い多床室(定員2～4名)が良い
4. どちらともいえない
5. わからない

問8 今後、あなたはどのような介護を希望しますか。

1. 家族などを中心に自宅で介護してほしい
2. 介護保険のサービスや保険福祉サービスを活用しながら自宅で介護してほしい
3. 別の施設(介護保険施設または介護保険施設以外の施設)に入所したい
4. このまま現在の施設での生活を続けたい
5. わからない

問9 現在入所している施設のサービスに満足していますか。	
1. 満足している 2. ほぼ満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満である 5. 不満である	問10へ 問11へ
➡ (問9で「1.」もしくは「2.」を選択された方) 問10 あなたにとって、現在の施設サービスを受けて良かったと思うことは何ですか。(○はいくつでも)	
1. 精神的に楽になった 2. 家族に対する気兼ねが減った 3. 外出の機会が増えた 4. 人と話す機会が増えた 5. 自分で身の回りのことをしようとする意欲が出てきた 6. 体調がよくなった 7. その他()	
➡ (問9で「4.」もしくは「5.」を選択された方) 問11 あなたが、現在の施設サービスを受けて不満に思う理由は何ですか。(○はいくつでも)	
1. おむつ交換や入浴などの介護の内容に不満がある 2. 介護の仕方がおぼつかなくて、危なっかしい 3. 介護の内容や方法などについて、希望を聞き入れてくれない 4. 施設の職員の態度や言葉づかいなどが悪い 5. 入所者の人権やプライバシーに対する配慮が足りない 6. 食事の内容に不満がある(メニューや食事のあたたかさなど) 7. その他()	

➡問12へお進みください。

現在の心配ごとや悩みごとについて

問12 あなたには、現在、心配ごとや悩みごとはありますか。(○はいくつでも)	
1. 自分の健康のこと 3. 家族に先立たれた後の生活のこと 5. 趣味や生きがいがないこと 7. その他()	2. 家族の健康のこと 4. 生活費など経済的なこと 6. 自分が死亡した後の手続き (葬儀、遺品の整理等)のこと 8. 特にない

将来への備えについて

問13 あなたの身に緊急事態が起きた時(事故等による介護を要する状態、認知症など)、治療の方針の決定や介護サービスの利用に必要な手続き、金銭管理をしてくれる身内の方はいますか。いる場合は、主にどなたですか。(〇は1つ)

1. 配偶者 2. 同居のこども 3. 別居のこども
4. 親 5. 兄弟姉妹 6. 甥または姪
7. その他() 8. いない

問14 あなたは「成年後見制度」※について、どの程度ご存知ですか。(〇は1つ)

※「成年後見制度」とは、認知症や障がいなどにより、判断能力が十分でない方が不利益を被らないように家庭裁判所へ申し立てをして、その方の権利を守る援助者を選び、法的に支援する制度です。

1. 制度の手続きをしたことがある、または検討している
2. 制度の概要を理解している
3. 名称のみ知っている
4. 全く知らない

介護保険制度・高齢者施策について

問15 介護保険制度をはじめ、介護に関わるこれからの施策のあり方について、特に力を入れるべきことは何だと思いますか。(〇は5つまで)

1. 自宅や地域で受けられる介護サービスの充実
2. 夜間や緊急時に受けられる介護サービスの充実
3. 入所の要望にすぐに応えられるような施設の確保
4. ケアマネジャーの質の向上
5. ケアマネジャーやサービス提供事業者に関する情報の充実
6. 介護保険制度の仕組みや利用方法に関する情報の充実
7. 認知症の方やその家族への支援
8. 成年後見制度などの権利を守るための施策の充実
9. 介護予防や要介護状態等の軽減、悪化の防止のための健康づくり事業・保健事業の充実
10. 家族の介護負担を軽減するための施策・事業の充実
11. その他()
12. わからない
13. 特にない

問16	介護保険制度は、40 歳以上の方から保険料を徴収して介護が必要な方にサービスを提供する費用にあてていますが、保険料と介護サービスのあり方について、あなたのご意見に近いものはどれですか。		
	1. 保険料が多少高くても、使えるサービスが充実していれば良い 2. 使えるサービスが多少抑えられても、保険料が安ければ良い 3. どちらとも言えない		
問17	65 歳以上の方の保険料に関して「低所得者に配慮するために、高所得者の負担を多少増やすのもやむを得ない」ということについて、あなたはどのようにお考えですか。		
	1. そう思う	2. そう思わない	3. どちらとも言えない
問18	介護サービスを受けるためには、所得に応じてサービス利用費用(※食費・居住費を除く)を自己負担いただいております。		
	(1)あなたの自己負担割合をお答えください。		
	1. 1割	2. 2割	3. 3割
	(2)(1)でお答えいただいた費用(自己負担分)について、どのように感じていますか。		
	1. 安いと感じている 2. 適正だと感じている 3. 高いと感じている(施設利用は継続する) 4. 高いと感じている(施設利用をやめることを考えている) 5. どちらとも言えない		

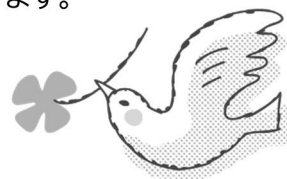
最後に、市の高齢者保健福祉施策についてご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートはこれで最後です。

たくさんの質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。

質問にお答えいただいた皆様のためにも、充実した計画を策定してまいります。

誠に恐縮ですが、この調査票は 1月16日(金)までに
返信用封筒にて返送していただきますよう、お願いいたします。



習志野市介護保険事業計画策定のための アンケート調査

介護サービス提供事業者様へ ご協力をお願い

日ごろより、習志野市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、令和9年度から11年度までの『習志野市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画及び認知症施策推進計画』を策定するため、介護保険サービスを提供している事業者の状況について、実態調査を行うこととしました。

調査の結果は、高齢者への保険福祉や介護サービス充実のための貴重な資料とさせていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和7年12月

習志野市長

宮本泰介

【回答期限】

調査票記入後は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、

令和8年1月16日(金)までにご返送ください。

【ご記入にあたってのお願い】

- 選択肢の番号を○で囲んでください。また、具体的な記述を書き入れていただく質問では、簡潔にご記入ください。
- 回答は「○はいくつでも」、「○は5つまで」等の表記がない場合は、選択肢の中から1つお選びください。

事業所名、所在地をお書きください。

事業所名	
所在地	

【実態調査についてのお問い合わせ先】

習志野市 健康福祉部 高齢者支援課 (TEL) 047-454-7533

貴事業者の概要について

問1 貴事業者が現在、本市で実施しているサービスは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴介護(介護予防) |
| 3. 訪問看護(介護予防) | 4. 訪問リハビリテーション(介護予防) |
| 5. 居宅療養管理指導(介護予防) | 6. 通所介護 |
| 7. 通所リハビリテーション(介護予防) | 8. 短期入所生活介護(介護予防) |
| 9. 短期入所療養介護(介護予防) | 10. 特定施設入居者生活介護(介護予防) |
| 11. 福祉用具貸与 | 12. 地域密着型通所介護 |
| 13. 認知症対応型共同生活介護(介護予防) | 14. 認知症対応型通所介護(介護予防) |
| 15. 小規模多機能型居宅介護(介護予防) | 16. 夜間対応型訪問介護 |
| 17. 地域密着型介護老人福祉施設 | 18. 地域密着型特定施設入居者生活介護 |
| 19. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 20. 看護小規模多機能型居宅介護(介護予防) |
| 21. 介護老人福祉施設 | 22. 介護老人保健施設 |
| 23. 介護療養型医療施設 | 24. 介護医療院 |
| 25. 居宅介護支援 | 26. 介護予防支援 |
| 27. 介護予防訪問型サービス | 28. 介護予防通所型サービス |
| 29. 介護予防ケアマネジメント | 30. その他(具体的に:) |

介護保険サービスについて

問2

次の①から③⑩までのサービスのうち、貴事業者において提供しているサービスについて、(1)から(3)のそれぞれ当てはまるものに○をご記入ください。

	(1)利用者からの利用申込みへの対応は。			(2)事業者の収支状況は。			(3)今後の事業展開は。			
	余裕はない	余裕はややある	余裕は十分ある	赤字である	収支はほぼ均衡	黒字である	現時点ではわからない	縮小を考えている	現状のまま	拡大を考えている
① 訪問介護	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
② 訪問入浴介護	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
③ 訪問看護(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
④ 訪問リハビリテーション(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑤ 居宅療養管理指導(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑥ 通所介護	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑦ 通所リハビリテーション(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑧ 短期入所生活介護(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑨ 短期入所療養介護(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑩ 特定施設入居者生活介護(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑪ 福祉用具貸与	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑫ 地域密着型通所介護	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑬ 認知症対応型共同生活介護(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑭ 認知症対応型通所介護(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑮ 小規模多機能型居宅介護(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑯ 夜間対応型訪問介護	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑰ 地域密着型介護老人福祉施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑱ 地域密着型特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑲ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
⑳ 看護小規模多機能型居宅介護(介護予防)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉑ 介護老人福祉施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉒ 介護老人保健施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉓ 介護療養型医療施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉔ 介護医療院	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉕ 居宅介護支援	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉖ 介護予防支援	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉗ 介護予防訪問型サービス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉘ 介護予防通所型サービス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉙ 介護予防ケアマネジメント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
㉚ その他	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問3 貴事業者が今後、新たに実施したいサービスは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴介護(介護予防) |
| 3. 訪問看護(介護予防) | 4. 訪問リハビリテーション(介護予防) |
| 5. 居宅療養管理指導(介護予防) | 6. 通所介護 |
| 7. 通所リハビリテーション(介護予防) | 8. 短期入所生活介護(介護予防) |
| 9. 短期入所療養介護(介護予防) | 10. 特定施設入居者生活介護(介護予防) |
| 11. 福祉用具貸与 | 12. 地域密着型通所介護 |
| 13. 認知症対応型共同生活介護(介護予防) | 14. 認知症対応型通所介護(介護予防) |
| 15. 小規模多機能型居宅介護(介護予防) | 16. 夜間対応型訪問介護 |
| 17. 地域密着型介護老人福祉施設 | 18. 地域密着型特定施設入居者生活介護 |
| 19. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 20. 看護小規模多機能型居宅介護(介護予防) |
| 21. 介護老人福祉施設 | 22. 介護老人保健施設 |
| 23. 介護療養型医療施設 | 24. 介護医療院 |
| 25. 居宅介護支援 | 26. 介護予防支援 |
| 27. 介護予防訪問型サービス | 28. 介護予防通所型サービス |
| 29. 介護予防ケアマネジメント | 30. 移動支援に関するサービス
(送迎の空き時間の活用や買い物支援など) |
| 31. その他() | |

問3-1 上記を選択した理由をお教えてください。

問4 貴事業者がサービスを提供する上で困っていることはありますか。(○はいくつでも)

1. 報酬が低すぎる → 問5 ハ
 2. マンパワーが不足している → 問4-1 ハ
 3. 規制が多い
 4. 経費がかかりすぎる
 5. 利用が低調である
 6. 競合事業者が多い
 7. わからない
 8. その他(具体的に:)
 9. 特に困っていない
- 問5 ハ

➡ (「2. マンパワーが不足している」を選択された方)

問4-1 不足しているのはどのサービスですか。また、どの職種ですか。(○はいくつでも)

<サービス>

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴介護(介護予防) |
| 3. 訪問看護(介護予防) | 4. 訪問リハビリテーション(介護予防) |
| 5. 居宅療養管理指導(介護予防) | 6. 通所介護 |
| 7. 通所リハビリテーション(介護予防) | 8. 短期入所生活介護(介護予防) |
| 9. 短期入所療養介護(介護予防) | 10. 特定施設入居者生活介護(介護予防) |
| 11. 福祉用具貸与 | 12. 地域密着型通所介護 |
| 13. 認知症対応型共同生活介護(介護予防) | 14. 認知症対応型通所介護(介護予防) |
| 15. 小規模多機能型居宅介護(介護予防) | 16. 夜間対応型訪問介護 |
| 17. 地域密着型介護老人福祉施設 | 18. 地域密着型特定施設入居者生活介護 |
| 19. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 20. 看護小規模多機能型居宅介護(介護予防) |
| 21. 介護老人福祉施設 | 22. 介護老人保健施設 |
| 23. 介護療養型医療施設 | 24. 介護医療院 |
| 25. 居宅介護支援 | 26. 介護予防支援 |
| 27. 介護予防訪問型サービス | 28. 介護予防通所型サービス |
| 29. 介護予防ケアマネジメント | 30. 移動支援に関するサービス
(送迎の空き時間の活用や買い物支援など) |
| 31. その他(具体的に:) | |

<職種>

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 介護職員 | 2. 看護職員 |
| 3. 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 | 4. 生活相談員 |
| 5. 栄養士・管理栄養士 | 6. 介護支援専門員 |
| 7. 管理者(候補含む) | 8. その他(具体的に:) |

サービスの質の向上について

問5 サービスの質を高めるために貴事業者が行っていることはどんなことですか。(〇はいくつでも)

1. 利用者の苦情や不満をくみ取る
2. 新たな介護知識や介護技術の導入に努める
3. 利用者及び家族との面談の時間を十分にとる
4. 新たな施設や設備の導入に努める
5. 人員を多く配置し、手厚いサービス提供体制をとる
6. 研修等を実施し、職員の能力向上を図る
7. 利用人数をできる限り抑えるようにする
8. その他(具体的に:)

問6 介護知識や介護技術などをレベルアップし、サービスの質的向上を図るうえでの課題は何だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 担当者間でのレベルの差が大きい
2. 適切な研修の機会が不足している
3. 職員の入れ替わりが激しく、レベルが下がっている
4. 利用者の声がサービスの質的向上にいかされていない
5. 第三者評価が活用されていない
6. 費用をかける余裕がない
7. その他(具体的に:)
8. 特にない

問7 事業者における職員の雇用・勤務面での課題は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 十分な報酬が払えない
2. 経験豊富な人材が少ない
3. 職員の精神的ケアが不足している
4. 専門職の兼務が多い
5. 臨時職員・パート職員が多い
6. 職員の健康面のケアが不足している
7. 男性が不足している
8. 超過勤務が多い
9. 休日出勤が多い
10. その他(具体的に:)
11. 特にない

問8 貴事業者がサービスを提供したり利用者から声を聞く中で、支援が必要であるにもかかわらず、福祉サービスの利用に結びついていない高齢者はいますか。

1. いる → 問8-1へ
2. いない
3. わからない・何ともいえない

問9へ

➡	(「1. いる」を選択された方) 問8ー1 結びついていないサービスは次のうちどれですか。
	1. 介護サービス 2. 市の福祉サービス 3. 社会福祉協議会のサービス 4. 民間企業のサービス 5. その他(具体的に:)
➡	問8ー2 結びついていない理由は次のうちどれですか。
	1. その人に合った適切なサービスがないため 2. その人に合ったサービスにつなぐ支援者がいないため 3. サービスにかかる費用が負担になるため 4. その他(具体的に:)
問9	貴事業者は、歯や口腔の健康づくりについて、どのようなことに取り組んでいますか。
	1. 食後の口腔ケアの実施 2. 歯科医師の定期的な訪問 3. 定期的な歯科検診 4. 歯科衛生士やリハビリテーション職による指導 5. 口の体操、早口言葉、カラオケなど 6. その他(具体的に:) 7. 特に取り組んでいない

問10 貴事業者では、利用者からどのような声をよく聞きますか。

ケアマネジメントについて

➡ ※ケアマネジャーがいる事業者がお答えください。
(ケアマネジャーがいない事業者は、問16にお進みください。)

問 11 現在不足していると感じるサービスは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 訪問介護 | 2. 訪問入浴介護(介護予防) |
| 3. 訪問看護(介護予防) | 4. 訪問リハビリテーション(介護予防) |
| 5. 居宅療養管理指導(介護予防) | 6. 通所介護 |
| 7. 通所リハビリテーション(介護予防) | 8. 短期入所生活介護(介護予防) |
| 9. 短期入所療養介護(介護予防) | 10. 特定施設入居者生活介護(介護予防) |
| 11. 福祉用具貸与 | 12. 地域密着型通所介護 |
| 13. 認知症対応型共同生活介護(介護予防) | 14. 認知症対応型通所介護(介護予防) |
| 15. 小規模多機能型居宅介護(介護予防) | 16. 夜間対応型訪問介護 |
| 17. 地域密着型介護老人福祉施設 | 18. 地域密着型特定施設入居者生活介護 |
| 19. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 20. 看護小規模多機能型居宅介護(介護予防) |
| 21. 介護老人福祉施設 | 22. 介護老人保健施設 |
| 23. 介護療養型医療施設 | 24. 介護医療院 |
| 25. 居宅介護支援 | 26. 介護予防支援 |
| 27. 介護予防訪問型サービス | 28. 介護予防通所型サービス |
| 29. 介護予防ケアマネジメント | 30. 移動支援に関するサービス
(送迎の空き時間の活用や買い物支援など) |
| 31. その他(具体的に: |) |

問11-1 不足と感じている理由は何ですか。

問 12 ケアマネジャーの質を高めるために行っていることは、どんなことですか。(〇はいくつでも) 1. 定期的な内部研修(勉強会)の実施 2. 外部研修への参加 3. 利用者の満足度の確認(利用者アンケートなど) 4. 働きやすい職場環境づくり 5. その他(具体的に: _____) 6. 特に行っていない				
問 13 高齢者相談センター(地域包括支援センター)は、次のような役割を担っております。役割を果たしていると考えるものを選んでください。(〇はいくつでも) 1. 高齢者に関する総合相談 2. 予防給付の介護予防ケアマネジメント 3. ケアマネジャーの個別支援・相談支援・ネットワーク支援、研修企画 4. 困難事例、多問題家族への支援 5. 権利擁護の相談と対応 6. 虐待防止の相談と対応 7. 多職種連携マネジメント 8. その他(具体的に: _____) 9.どれもあまり果たしていない				
問 14 ケアプランを作成する際に、インフォーマルなサービスを活用して立てていますか。 1. できるだけ活用している 2. たまに活用することがある 3. どのような社会的資源があるか把握しているが、活用していない 4. どのような社会的資源があるのか把握していない 5. その他(具体的に: _____)				
➡ (「1.」または「2.」を選択された方) 問14-1 活用した／しているのはどのようなインフォーマルサービスですか。				
問15 他事業所のケアマネジャーについて、ケアマネジャーの対応に差があると感じていますか。 <table border="0"> <tr> <td>1. 感じている</td> <td>2. 若干感じている</td> </tr> <tr> <td>3. 感じていない</td> <td>4. わからない</td> </tr> </table>	1. 感じている	2. 若干感じている	3. 感じていない	4. わからない
1. 感じている	2. 若干感じている			
3. 感じていない	4. わからない			

今後の高齢者介護について

問16 介護保険は急速に利用が増え、現状のまま伸びていくと、将来の介護保険料は現在よりかなり高額になることが予測されます。介護サービスの維持・充実と介護保険料のバランスについて、どう考えますか。

1. 介護保険料が上がってもよいので、介護サービスは大いに充実させるべきだ
2. 介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない
3. 介護サービスが現状を維持できる範囲で、介護保険料の上昇は抑えるべきだ
4. 介護サービスが低下しても構わないので、介護保険料は上げるべきではない
5. わからない

問17 高齢者への介護サービスの充実のため、行政にどのようなことを希望しますか。(〇はいくつでも)

1. 不足している介護保険居宅サービス・地域密着型サービスの整備推進
(具体的なサービス名:)
2. 特別養護老人ホームや老人保健施設等の入所施設整備の推進
3. 介護保険外の生活支援サービスの充実
(具体的に:)
4. 家族で介護ができるような家族支援策の充実
5. 高齢者が安心して住めるための住み替えなどの住宅施策
6. 高齢者を支える連携体制(地域・事業者・ボランティアなど)の構築
7. 介護サービスと医療サービスの連携体制の構築
8. 地域の市民の福祉活動を育てるような市民活動の育成
9. 介護が必要にならないような予防施策の充実
10. 認知症への正しい理解の普及・啓発、認知症の方とその家族を支える体制づくり
11. 介護サービス事業所・施設への支援(※具体的には問18に記入)
12. 高齢者相談センター(地域包括支援センター)の充実
13. わからない
14. その他(具体的に:)
15. 特に希望しない

問18 貴事業者は、自治体にどのような支援をしてほしいですか。

最後に、介護保険制度や介護保険サービスについて日頃からお考えのこと等をご自由にご記入ください。

アンケートはこれで最後です。

たくさんの質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。

質問にお答えいただいた皆様のためにも、充実した計画を策定してまいります。

誠に恐縮ですが、この調査票は 1月16日(金)までに
返信用封筒にて返送していただきますよう、お願いいたします。

